

教 育 総 務 課

○ 総務係

1 教育委員の構成

平成26年 3月31日現在

職 名	氏 名	任 期	備 考
委 員 長 (H25. 12. 24から1年)	八 木 雅 文	平成22年12月25日 ～平成26年12月24日	委員長就任 平成25年12月24日
委員長職務代理者 (H25. 12. 24から)	畠 中 節 夫	平成23年12月23日 ～平成27年12月22日	
委 員	中 西 康 裕	平成24年12月23日 ～平成28年12月22日	
委 員	中 居 信 明	平成25年12月23日 ～平成29年12月22日	
教 育 長 (H25. 12. 24から)	宮 崎 吉 博	平成25年12月23日 ～平成29年12月22日	

2 教育委員会の会議

(1) 委員会開催状況

平成26年 3月31日現在

開 会 日 数	委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
			可 決	否 決
委 員 会	9日	9日	34件	0件
協 議 会	13	13	—	—

(2) 委員会審議事項

第1回 (25. 4. 22)

協議会のみ

第2回 (25. 5. 14)

○伊勢市立図書館協議会委員の任命について

○伊勢市社会教育委員の辞任の承認及び補欠委員の委嘱について

○平成25年度教育関係補正予算（第2号）について

第3回 (25. 6. 17)

○平成25年度教育関係補正予算（第2号）の追加について

○伊勢市指定文化財の指定について

第4回 (25. 7. 16)

○奨学生の決定について

○平成25年度「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」報告書（案）について

第5回 (25. 8. 19)

- 平成25年度教育関係補正予算 (第3号) について

第6回 (25. 9. 20)

- 協議会のみ

第7回 (25. 10. 21)

- 協議会のみ

第8回 (25. 11. 25)

- 平成26年度教育関係予算について
- 平成25年度教育関係補正予算 (第4号) について
- 伊勢市立公民館条例等の一部改正について
- 伊勢市立図書館の指定管理者の指定について
- 伊勢市立古市参宮街道資料館の指定管理者の指定について
- 伊勢河崎商人館の指定管理者の指定について
- 伊勢市生涯学習センターの指定管理者の指定について
- 伊勢市観光文化会館及び伊勢市観光文化会館駐車場の指定管理者の指定について
- 伊勢市小俣農村環境改善センター管理規則の一部改正について
- 伊勢市立図書館協議会委員の任命について
- 平成26年度伊勢市立小中学校教職員人事異動方針案について

第9回 (25. 12. 24)

- 委員長選挙について
- 委員長職務代理者の指定について
- 教育長の任命について

第10回 (26. 1. 21)

- 伊勢市社会教育委員設置条例の一部改正について
- 平成26年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について
- 平成25年度教育関係補正予算 (第5号) について

第11回 (26. 2. 19)

- 伊勢市立公民館条例等の一部を改正する条例の一部改正について
- 伊勢市教育委員会事務局等処務規則等の一部改正について
- 伊勢市立古市参宮街道資料館条例施行規則等の一部改正について
- 伊勢市教育委員会事務決裁規程の一部改正について

第12回 (26. 3. 6)

- 協議会のみ

第13回 (26. 3. 18)

- 平成26年度伊勢市幼稚園・小中学校教育方針について

- 伊勢市奨学金支給条例施行規則の一部改正について
- 伊勢市学校教職員安全衛生管理規程の一部改正について

臨時採択

(25. 6. 17)

- 倉田山公園野球場グラウンド改修工事の請負契約について

(26. 3. 25)

- 職員の人事異動について

3 学校備品整備

(1) 庁用備品

学校管理、事務処理など学校（園）運営上必要とし、老朽化、不足している庁用備品の整備を進め、学校環境を整え学校運営の円滑化を図った。

区分	金額	内容
小学校	13,711,744 円	デジタル式電話装置（早修小ほか3校）事務用パソコン（全小学校）バッテリー式車いす用階段昇降車（四郷小学校ほか1校）コピー機（修道小ほか5校）ほか
中学校	7,227,455	デジタル式電話装置（倉田山中ほか2校）事務用パソコン（全中学校）コピー機（二見中）ほか
幼稚園	979,900	安全マット（神社幼稚園）液晶プロジェクター（城田幼稚園ほか1園）ワイヤレスアンプ（小俣幼稚園）ほか
計	21,919,099	—

(2) 教材備品

各園の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実化を図った。

金額	内容
836,280円	キーボード（神社幼稚園）、2人掛け用園児用机（小俣幼稚園ほか1園）、サッカーゴール（明野幼稚園）ほか

4 スクールバス運行事業

遠距離通学児童生徒の通学上の安全と利便を確保するため事業を行った。

- ① 高麗広地区（宇治今在家町）：嘱託員のスクールバス運転手を雇用した。

高麗広～進修小学校～五十鈴中学校、平成25年度利用者数 小学校2名

- ② 横輪町・矢持町地区：三重交通株式会社にスクールバス運行業務を委託した。

矢持町床ノ木～上野小学校～沼木中学校、平成25年度利用者数 小学校9名 中学校2名

委託期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日

県道伊勢南島線を自転車通学する生徒の安全確保のため事業を行った。

津村～宮川中学校、平成25年度利用者数 77名

委託期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日

○ 管理係

1 小学校整備事業

小学校施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
楠部町内 地	四郷小学校東側道路 路拡幅工事に伴う 測量業務委託	用地測量 0.2ha 基準点測量 6点 現地測量 0.01km ² 路線測量 0.2km	(注) 円 1,680,000	25. 7. 5	25. 10. 21
〃	四郷小学校東側道路 路拡幅工事に伴う 道路詳細設計業務 委託	道路詳細設計 0.2km	(注) 892,500	25. 7. 30	25. 10. 21
計	2件	—	2,572,500	—	—

(注) 基盤整備課施行

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
常磐 3丁目 地	早修小学校プール ろ過機取替工事	プールろ過機取替 一式	(注1) 円 4,488,750	25. 5. 17	25. 6. 21
神社 港内 地	神社小学校高圧引 込変更工事	高圧引込柱設置 一式 高圧気中開閉器設置 1台 高圧ケーブル布設 21m 既設引込設備撤去 一式	1,207,500	25. 5. 16	25. 7. 12
大湊 町内 地	大湊小学校家庭科 室上水道直結工事	布設工 耐衝撃性硬質塩化ビニ ル管 φ40 50.0m 硬質塩化ビニルライニ ング鋼管 25A 12.0m	840,000	25. 7. 17	25. 8. 26

小 俣 町 明野地内	明野小学校保健室 シャワー設置工事	シャワーユニット設置 1基	円 1,134,000	25. 7. 22	25. 8. 30
楠 部 町 地 内	四郷小学校屋外給 水設備改修工事	受水槽取替え 1基 給水用ポンプ取替え 2台	9,292,500	25. 12. 20	26. 3. 24
黒 瀬 町 地 内	浜郷小学校屋内運 動場倉庫増築工事	木造平屋建カラーガル バリウム瓦棒葺き 46.37㎡	(注1) 9,082,500	25. 12. 27	26. 3. 14
上 地 町 地 内	城田小学校プール 改修工事	ステンレス製プール 塗替 A=497㎡ プールサイド床シート 貼り A=318㎡	(注1) 6,701,100	26. 1. 10	26. 3. 10
御 菌 町 長屋地内	御菌小学校プール ろ過機取替工事	プールろ過機取替 一式	(注1) 7,312,200	26. 1. 10	26. 3. 14
上 野 町 地 内	上野小学校プール 改修工事	ステンレス製プール 塗替 A=546㎡ プールサイド床シート 貼り A=383㎡	(注1) 5,716,200	26. 1. 10	26. 3. 10
久 世 戸 町 地 内	修道小学校屋外階 段塗装改修工事	屋外鉄骨階段塗替 1か所 付帯工 一式	1,384,950	26. 1. 20	26. 2. 28
神 社 港 地内ほか	神社小学校ほか防 球ネット設置工事	防球ネット (6m) 神社小学校 35.3m 厚生小学校 15.3m	(注2) 5,600,700	25. 12. 27	26. 3. 6
小 俣 町 明野地内	明野小学校音楽室 改修(その2)工事	ロッカー設置 一式	332,850	26. 2. 26	26. 3. 24
〃	明野小学校音楽室 改修(その3)工事	引違戸設置 一式 放送設備等移設ほか 一式	472,500	26. 3. 3	26. 3. 24
楠 部 町 地 内	四郷小学校高圧受 電設備改修工事	高圧地絡継電器、気中開 閉器取替	243,600	26. 1. 20	26. 2. 28
神 社 港 地 内	神社小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	(注1) 1,722,000	26. 1. 31	26. 3. 14

小 俣 町 明野地内	明野小学校音楽室 改修工事	音楽室改修 一式	円 1,260,000	26. 2. 17	26. 3. 24
小 俣 町 元町地内	小俣小学校揚水ポン プ取替ほか修繕 工事	揚水ポンプ取替え 一式 給水管修繕 一式	892,500	26. 3. 3	26. 3. 24
船 江 2 丁 地 内	有緝小学校屋内運 動場床修繕工事	屋内運動場アリーナ床 研磨、塗装 一式	693,000	26. 2. 25	26. 3. 24
東 豊 浜 町 地 内	豊浜東小学校パン コン室・図書室間 仕切工事	間仕切り設置 一式	493,500	26. 2. 26	26. 3. 24
黒 瀬 町 地 内	浜郷小学校1-A 床フローリング改 修工事	床フローリング張替 60㎡	913,500	26. 2. 28	26. 3. 24
二見町 荘 地 内	二見小学校男子便 所改修工事	男子便所改修 一式	976,500	26. 2. 21	26. 3. 24
上 地 町 地 内	城田小学校1階便 所改修工事	男子便所改修 一式	1,281,000	26. 2. 21	26. 3. 24
計	22件	—	62,041,350	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 維持課施行

2 中学校整備事業

中学校施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
磯 町 地 内	御菌中学校下水道 接続工事の設計に 伴う試掘調査	試掘調査 2か所	円 99,750	25. 6. 24	25. 6. 26

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
一 之 木 5 丁 地 内	厚生中学校屋内運 動場改修工事	屋内運動場改修 下屋改修 164㎡ 天井改修 148㎡ アリーナ壁改修 165㎡	(注1) 円 4,877,250	25. 10. 25	25. 12. 13
神田久志 本町地内	倉田山中学校屋内 運動場屋根改修工 事	屋根改修 (カラーガル バリウム鋼板 カバー 工法) 1,592㎡	(注1) 18,632,250	25. 12. 27	26. 3. 5

栗野町 地内	城田中学校屋内運動場床改修工事	床改修 679㎡	(注1) 円 17,839,500	25.10.11	26.1.10
磯地 町内	御菌中学校下水道接続工事	工事延長 L=409.9m ます工 N=63か所 舗装工 A=428.9㎡	(注2) 8,351,700	25.11.1	26.1.29
二俣 4丁目 地内ほか	宮川中学校ほか洋式トイレ設置工事	宮川中学校 一式 沼木中学校 一式 豊浜中学校 一式	(注1) 2,919,000	26.1.24	26.3.14
西豊浜町 地内	豊浜中学校高圧受電設備改修工事	高圧コンデンサ、高圧交流負荷開閉器、高圧カットアウトスイッチ 取替 一式	434,700	26.1.24	26.2.28
神田久志 本町地内	倉田山中中学校パワーコンディショナ取替工事	パワーコンディショナ 取替 1台	756,000	26.1.24	26.2.28
計	7件	—	53,810,400	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 下水道建設課施行

3 空調設備整備事業（小学校費）

教育環境の改善のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二俣 1丁目 地内	伊勢市立中島小学校空調防音工事設計業務委託	空調設備及び換気設備改修工事設計業務	円 4,016,250	25.7.19	25.10.31
上地町 地内	伊勢市立城田小学校空調防音工事設計業務委託	空調設備及び換気設備改修工事設計業務	3,511,200	25.7.19	25.10.31
上野町 地内	伊勢市立上野小学校空調設備改修工事設計業務委託	(注1) 小学校1校空調設備改修工事設計業務	1,215,900	25.9.20	25.12.18
上地町 地内	伊勢市立城田小学校空調防音工事監理業務委託	(注2) 監理業務 一式	558,000 (1,825,200)	26.1.10	26.7.8
計	4件	—	9,301,350 (1,825,200)	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成25年度・平成26年度継続事業 下段()は契約金額

(2) 貸借関係

施行場所	案 件 名	概 要	金 額 (契 約 額)
神 社 港 地 内 ほか	伊勢市立神社小学 校ほか1校空調機 賃貸借	(注1) 神社、大湊 賃貸借期間 H25. 8. 1~H29. 3. 31	円 14,432,000 (28,747,658)
常 盤 3 丁 目 地 内 ほか	伊勢市立早修小学 校ほか1校空調機 賃貸借	(注1) 早修、佐八 賃貸借期間 H25. 8. 1~H29. 3. 31	10,690,000 (21,294,571)
西 豊 浜 町 地 内	伊勢市立豊浜西小 学校ほか1校空調 機賃貸借	(注2) 豊浜西、豊浜東 賃貸借期間 H24. 8. 1~H28. 3. 31	3,951,000 (24,150,000)
村 松 町 地 内	伊勢市立北浜小学 校ほか1校空調機 賃貸借	(注2) 北浜、東大湊 賃貸借期間 H24. 8. 1~H28. 3. 31	3,436,000 (21,000,000)
計	4件	—	32,509,000 (95,192,229)

(注1) 債務負担行為 平成26年度～平成28年度

(注2) 債務負担行為 平成25年度～平成27年度

(3) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
上 地 町 地 内	伊勢市立城田小学 校空調防音工事	(注) 空調対象面積 1,926㎡	円 23,140,000 (95,688,000)	26. 1. 10	26. 7. 8

(注) 平成25年度・平成26年度継続事業 下段()は契約金額

4 空調設備整備事業 (中学校費)

教育環境の改善のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
中 村 町 地 内 ほか	伊勢市立五十鈴中 学校ほか空調設備 改修工事設計業務 委託	中学校2校空調設備改修 工事設計業務	(注1) 円 2,852,850	25. 9. 20	26. 1. 27
栗 野 町 地 内 ほか	伊勢市立城田中学 校ほか空調設備改 修工事設計業務委 託	中学校2校空調設備改 修工事設計業務	(注2) 3,024,000	25. 9. 20	26. 1. 27
計	2件	—	5,876,850	—	—

(注1) 上水道課施行

(注2) 建築住宅課施行

(2) 賃貸借関係

施行場所	案 件 名	概 要	金 額 (契 約 額)
上野町 地内	伊勢市立沼木中学校空調機賃貸借	(注1) 沼木中学校 一式 賃貸借期間 H25. 8. 1～H29. 3. 31	円 4,009,000 (7,985,457)
西豊浜町 地内	伊勢市立豊浜中学校ほか1校空調機賃貸借	(注2) 豊浜中学校 一式 北浜中学校 一式 賃貸借期間 H24. 8. 1～H28. 3. 31	3,780,000 (23,100,000)
計	2件	—	7,789,000 (31,085,457)

(注1) 債務負担行為 平成26年度～平成28年度

(注2) 債務負担行為 平成25年度～平成27年度

(3) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
一之木 5丁目 地内	伊勢市立厚生中学校空調設備増設工事	個別空調 25組増設	(注) 円 20,187,300	25. 7. 26	25. 9. 20

(注) 建築住宅課施行

5 エレベーター防災対策改修事業【小学校費】

平成21年9月施行された改正建築基準法に適合するよう、既設エレベーターの改修を行った。

(1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小俣町 元町地内	小俣小学校エレベーター防災対策改修工事	一括改修	(注1) 円 15,960,000	25. 9. 5	25. 12. 3

岩淵1丁目 地内ほか	東庁舎ほかエレベーター防災対策改修工事	個別改修 東庁舎ほか10施設 一括改修【全撤去】 小俣図書館2号機 1か所 一括改修【準撤去】 ハトプラザみそのほか 4施設	(注2) 円 17,682,000 (30,135,000) 【契約額】 149,100,000 [管財契約課] 12,547,500 [福祉総務課] 27,174,000 [建築住宅課] 3,360,000 [二見地域振興課] 3,244,500 [教育総務課] 30,135,000 [社会教育課] 42,924,000 [文化振興課] 17,700,000	25. 9.13	26. 3.14
常磐2丁目 地内ほか	保育所きらら館ほかエレベーター防災対策改修工事	保育所きらら館エレベーター改修 一式 宮山小学校エレベーター改修 一式	(注3) 1,489,950 【契約額】 2,890,650 [こども課] 1,400,700 [教育総務課] 1,489,950	26. 1.24	26. 3.25
計	3件	—	35,131,950	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 管財契約課へ執行委任、下段()は小学校、中学校の合計

(注3) こども課へ執行委任

6 エレベーター防災対策改修事業【中学校費】

平成21年9月施行された改正建築基準法に適合するよう、既設エレベーターの改修を行った。

(1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
岩渕1丁目 地内ほか	東庁舎ほかエレベーター防災対策改修工事	個別改修 東庁舎ほか10施設 一括改修【全撤去】 小俣図書館2号機 1か所 一括改修【準撤去】 ハートプラザみそのほか 4施設	(注) 円 12,453,000 (30,135,000) 【契約額】 149,100,000 [管財契約課] 12,547,500 [生活支援課] 27,174,000 [建築住宅課] 3,360,000 [二見地域振興課] 3,244,500 [教育総務課] 30,135,000 [生涯学習・スポーツ課] 42,924,000 [文化振興課] 17,700,000	25. 9. 13	26. 3. 14

(注) 管財契約課へ執行委任、下段()は小学校、中学校の合計

7 豊浜中学校・北浜中学校統合校整備事業

伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置基本計画に基づき、豊浜中学校と北浜中学校の統合を行うための統合校建設予定地の購入に伴う諸手続きを行った。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 工	完 工
植 山 町 地 内	豊浜中学校・北浜中学校統合校整備に伴う測量業務委託	用地測量 4ha 基準点測量 28か所 現地測量 0.06km ² 路線測量 0.4km	(注1) 円 8,605,800	25. 11. 22	26. 3. 14
”	豊浜中学校・北浜中学校統合校整備に伴う地質調査業務委託	地質調査 2か所	(注2) 5,085,150	26. 2. 14	26. 3. 20
計	2件	—	13,690,950	—	—

(注1) 基盤整備課施行 (注2) 建築住宅課施行

8 小中学校防災機能強化事業

小学校24校及び中学校12校に、地震、津波等自然災害発生時の児童生徒の安全確保及び避難所としての機能強化を図るため、停電時に非常用発電機と併せて照明を確保できるLEDバルーンライト投光機を各校の防災倉庫に配備した。

9 四郷小学校特別教室棟使用状況

(1) 四郷小学校特別教室棟 (H25. 4. 1～H26. 3. 31)

会議室利用状況				図書室利用状況	
会議室1	会議室2	計	利用者数	貸出人数	貸出冊数
件	件	(注) 件	人	人	冊
116	32	132	2,453	336	899

(注) 会議室1及び2の同時利用については1件と換算。

○ 学校統合準備室関係

1 伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置推進事業

(1) 事業の目的

学校の小規模化による課題を解消し、本市の子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな人間性と健やかな体の育成といった「生きる力」を育むことができる、より望ましい教育環境の構築と、教育の質の充実を図ることを目的とする。

(2) 説明会等の開催について

第1期に統合を予定している対象校のPTA本部役員、保護者、地域住民及び幼稚園・保育所の保護者等への説明会・個別説明等を実施した。

開催期間 平成25年4月1日～平成26年3月28日

開催回数 計74回

参加人数 延べ568人

地区	学校	実施回数		
		PTA	自治会等	幼稚園・保育所
豊浜・北浜	豊浜中学校	0 (6)	25 (42)	0 (2)
	豊浜東小学校	1 (6)		
	豊浜西小学校	1 (8)		
	北浜中学校	0 (7)	3 (29)	0 (2)
	北浜小学校	0 (5)		
	東大淀小学校	0 (4)		

宮川・沼木	宮川中学校	2 (6)	1 (1)	0 (3)
	早修小学校	1 (3)	1 (5)	
	中島小学校	1 (3)	3 (8)	
	佐八小学校	1 (6)	1 (9)	
	沼木中学校	1 (5)	3 (19)	
	上野小学校	2 (7)		
神社・大湊	神社小学校	0 (3)	16 (27)	0 (3)
	大湊小学校	0 (3)	1 (10)	
二見・今一色	二見小学校	1 (3)	1 (4)	3 (5)
	今一色小学校	0 (3)	4 (8)	
その他		1 (1)		
計		12 (79)	59 (162)	3 (15)
合 計		74 (256)		

※上記表の（ ）内の数字は平成22年度からの説明会等の累積回数

(3) 事業周知用パンフレットの作成

パンフレット『「夢と意欲を持ち未来を切り拓く人づくり」のために-より望ましい教育環境の構築に向けて-』を作成し、窓口や説明会会場での配付、ホームページ掲載により事業推進のための周知を図った。 計1,500部作成

(4) 先進地視察の実施

他県の教育委員会における小中学校の適正規模化・適正配置に係る取組の現状や先進的な取組等を把握し、今後の事業推進の充実のため先進地視察を行った。

実施日 平成25年11月21日～22日

視察先 富山県射水市

内 容 学校統廃合の取組について

(5) 伊勢市立小中学校の管理運営に係る庁内調整会議の開催

事業推進に伴う課題や問題点、保護者及び地域住民からの要望・意見等について、関係各課による庁内調整会議を開催し、協議・調整を図った。

開催年月日	内 容	
25. 8. 28	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・統合の進捗状況について ・統合対象校について ・統合校の多機能化の要望について ・跡地利用について

(6) 伊勢市立小中学校統合準備会の開催

伊勢市立の小中学校の統合を円滑に推進するとともに、新しく設置される学校の開校に向けての準備を行うため、小中学校統合準備会を設置し会議を開催した。

ア 豊浜中学校・北浜中学校統合準備会

開催年月日	内 容	
25. 6. 6	第5回	・校名の選定について
25. 9. 25	第6回	・校名の選定について ・今後のスケジュールについて
25. 12. 11	第7回	・校名の選定について ・制服、体操服について ・通学路について
26. 2. 5	第8回	・校名の選定について
26. 3. 12	第9回	・校名の選定について ・今年度のまとめについて

イ 宮川中学校・沼木中学校統合準備会

開催年月日	内 容	
25. 12. 17	第1回	・これまでの経過について ・学校統合準備会の説明 ・学校統合準備会の運営方法について ・検討部会について ・今後のスケジュールについて
26. 2. 6	第2回	・校名の選定について ・検討部会について
26. 3. 4	第3回	・校名の選定について ・今後のスケジュールについて

ウ 神社小学校・大湊小学校統合準備会

開催年月日	内 容	
25. 6. 24	第1回	・これまでの経過について ・学校統合準備会の説明 ・学校統合準備会の運営方法について ・検討部会について ・今後のスケジュールについて ・統合校の建設地の選定について

25. 9. 6	第2回	・ 統合校の建設地の選定について
25.10. 7	第3回	・ 統合校の建設地の選定について
25.12. 2	第4回	・ 統合校の建設地の選定について
26. 3.14	第5回	・ 統合校の建設地の選定について ・ 今年度のまとめについて

エ 北浜小学校・東大淀小学校統合準備会

開催年月日	内 容	
25. 7.11	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの経過について ・ 学校統合準備会の説明 ・ 学校統合準備会の運営方法について ・ 検討部会について ・ 今後のスケジュールについて ・ 統合校の建設地の選定について
25. 9.12	第2回	・ 統合校の建設地の選定について
25.11. 5	第3回	・ 統合校の建設地の選定について
26. 1.22	第4回	・ 統合校の建設地の選定について

学 校 教 育 課

○ 学校教育関係

1 児童生徒数及び学級数（平成25年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で6,848人(前年比-146人)、中学校で3,556人(前年比-17人)、学級数においては、小学校で299学級(前年比-4学級)、中学校で136学級(前年比+1学級)であった。

小学校児童数の最多は小俣小の722人で、最少は今一色小の76人であり、学級数の最多は小俣小の27学級、最少は豊浜東小・上野小の6学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は8校、19学級以上は5校、11学級以下は11校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の547人で、最少は沼木中の40人であり、学級数の最多は小俣中の20学級で最少は沼木中の3学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は5校、19学級以上は1校、11学級以下は6校であった。

(1) 小学校

平成25年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計			通 常	特別支援	計
進 修	人 157	学級 6	学級 1	学級 7	豊浜東	人 91	学級 6	学級 -	学級 6
修 道	330	12	2	14	豊浜西	157	6	1	7
有 緝	593	20	2	22	北 浜	162	6	1	7
早 修	97	6	1	7	東大淀	145	6	2	8
中 島	292	12	3	15	城 田	357	12	3	15
明 倫	380	15	2	17	上 野	86	6	-	6
厚 生	335	12	1	13	二 見	477	17	2	19
神 社	362	12	2	14	今一色	76	6	1	7
大 湊	143	6	1	7	小 俣	722	24	3	27
佐 八	110	6	1	7	明 野	547	19	2	21
宮 山	223	11	1	12	御 菌	528	17	4	21
浜 郷	334	12	1	13	合 計	6,848	261	38	299
四 郷	144	6	1	7					

(2) 中学校

平成25年5月1日現在

区分 学校名	生徒数	学級数		
		通常	特別支援	計
倉田山	431人	14学級	2学級	16学級
厚生	462	14	2	16
宮川	286	10	2	12
港	342	11	2	13
豊浜	155	6	1	7
北浜	175	6	1	7
沼木	40	3	-	3
城田	178	6	1	7
五十鈴	353	11	3	14
二見	276	9	1	10
小俣	547	17	3	20
御薊	311	10	1	11
合計	3,556	117	19	136

(3) 幼稚園

平成25年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計
神社	—人	10人	10人	20人
城田	—	9	7	16
小俣	60	46	55	161
明野	20	21	25	66
合計	80	86	97	263

(注) 沼木幼稚園は16年度から休園

早修幼稚園は18年度から休園

豊浜西、豊浜東幼稚園は20年度から休園

北浜幼稚園は25年度から休園

四郷幼稚園は23年度からあさま保育所と一体化し、しごうこども園

2 学校の指定

伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

地理的条件・留守家庭・住居建築中・転居予定・途中転居・健康上の理由・教育上の配慮・
特殊事情

(2) 児童生徒の異動（平成26年3月31日現在）

区 分	平成25年4月 入 学	平成26年3月 卒 業	途中転入	途中転出等
小 学 校	1,084人	1,209人	114人	113人
中 学 校	1,184	1,179	14	19

3 教職員数（平成25年5月1日現在）

教員（基準+加配）は小学校349人、中学校は218人。

小学校に合計11人で123時間分、中学校に合計15人で141時間分の非常勤講師が県から配置され、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や通常学級に学習支援員として小学校に46人、中学校に18人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

スクールカウンセラーは、県から全小中学校に配置されるとともに、市雇用で小俣中に1人を配置し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。

(1) 小学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支援員	
進 修	1人	1人	9人	1人	—	1人	1人	3人	1人	18人
修 道	1	1	17	1	1	1	1	4	2	29
有 緝	1	1	25	1	1	1	1	6	3	40
早 修	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
中 島	1	1	17	1	1	1	1	3	2	28
明 倫	1	1	22	1	1	1	1	4	2	34
厚 生	1	1	15	1	1	1	1	4	2	27
神 社	1	1	16	1	1	1	1	4	2	28
大 湊	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
佐 八	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
宮 山	1	1	13	1	—	1	1	3	1	22
浜 郷	1	1	16	1	—	1	1	5	2	28
四 郷	1	1	9	1	—	1	1	3	2	19
豊浜東	1	1	7	1	—	1	1	2	—	14
豊浜西	1	1	8	1	—	1	1	3	1	17
北 浜	1	1	9	1	—	1	1	2	2	18
東大淀	1	1	9	1	—	1	1	3	3	20
城 田	1	1	18	1	1	1	1	5	4	33
上 野	1	1	7	1	—	1	1	2	1	15
二 見	1	1	21	1	—	1	1	5	2	33
今一色	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
小 俣	1	1	30	1	1	1	1	7	3	46
明 野	1	1	24	1	—	1	1	5	3	37
御 薊	1	1	25	1	1	1	1	5	4	40
合 計	24	24	349	24	9	24	24	86	46	610

(2) 中学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習 支援員	
倉田山	1人	1人	22人	1人	—人	1人	1人	—人	2人	29人
厚生	1	1	25	1	1	1	1	—	2	33
宮川	1	1	19	1	—	1	1	—	2	26
港	1	1	21	1	—	1	1	—	2	28
豊浜	1	1	12	1	—	1	1	—	1	18
北浜	1	1	12	1	—	1	1	—	1	18
沼木	1	1	6	1	—	1	1	—	—	11
城田	1	1	12	1	—	1	1	—	1	18
五十鈴	1	1	23	1	—	1	1	—	3	31
二見	1	1	16	1	—	1	1	4	1	26
小俣	1	1	32	1	1	2	1	7	2	48
御蘭	1	1	18	1	—	1	1	6	1	30
合計	12	12	218	12	2	13	12	17	18	316

(3) 幼稚園教職員数

区分 幼稚園	園長	教諭	計	区分 幼稚園	園長	教諭	計
神社	1人	2人	3人	小俣	1人	8人	9人
城田	1	2	3	明野	1	3	4
				合計	4	15	19

4 学校行事の概要（平成25年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行 事	実施月日	行 事
4/8.9	小中学校入学式	10/4～18	前期終業式
4/5.8.9	小中学校始業式	10/7～21	後期始業式
4/10	幼稚園入園式	9/19～11/15	小学校修学旅行 (1泊2日)7校
4/17～5/16	中学校修学旅行(2泊3日)	10/26.11/2.3.9.10	小学校文化祭
5/1～6/7	小学校修学旅行(1泊2日)17校	10/26.27	中学校文化祭
4/26～6/6	小学校遠足・社会見学(1日)	11/8	中学校音楽演劇発表会
6月下旬～7月中旬	学校水泳	11/30.12/1	教育美術展
9/7.8	科学創作展	3/7	中学校卒業式
6/1,9/7.10.14.22	中学校運動会	3/19	小学校卒業式
6/1,9/14.21.22.28 10/5	小学校運動会	3/20	幼稚園卒園式
9月下旬～11月中旬	小学校遠足・社会見学(1日)	3/19～25	小中学校修了式
10/12	伊勢まつり連合鼓笛、吹奏楽		

5 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実に努めた。また、学校図書館が、その機能を十分に発揮できるよう図書等の充実を図った。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実を図った。

区分	学校教材	学校図書館	理科教育振興法に基づく理科教材	特別支援教育設備	計
	円	円	円	円	円
小学校	26,277,624	9,855,612	14,913,183	49,140	51,095,559
中学校	26,205,328	7,995,791	15,463,610	54,710	49,719,439
合計	52,482,952	17,851,403	30,376,793	103,850	100,814,998

6 主な事業

(1) 学校評議員設置事業

校長は学校運営に関する助言や地域の情報を学校評議員から得て、学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。(学校評議員は、有識者・保護者・地域住民から校長が推薦し教育委員会から委嘱する)

(平成25年度末時点 学校評議員一覧)

区分	保護者代表 (PTA役員含む)	地域代表(学校所在地 近辺の自治会長等)	有識者等	計
小学校	16人	66人	21人	103人
中学校	7	21	18	46

(2) 学びのグレードアップ総合推進事業

学習指導要領に対応した学力の向上を図ることを目的として、目標基準準拠検査(CRT)を市内全小中学校で実施し、検査結果から児童生徒の学習到達度を明らかにし指導に生かすとともに、教育課程一般に係る実践的研究を展開した。

目標基準準拠検査は、小学校2・3年生を対象に、国語・算数、小学校4・5年生を対象に国語・社会・算数・理科、中学校1年生を対象に、国語・社会・数学・理科、中学校2年生を対象に、国語・社会・数学・理科・英語を実施し、結果を分析し、指導に生かした。

教育課程一般に係る実践的研究においては、小学校3校・中学校2校の研究指定校を核に研究を行った。研究協力校においては、大学等から講師を招聘し研究を行い、市内の教職員に対して公開研究会を行った。研究内容は次ページのとおりであった。

学校名	研究内容
修道小学校	新教育課程一般（算数）の実践研究
明倫小学校	新教育課程一般（算数）の実践研究
大湊小学校	新教育課程一般（国語・社会・算数・理科）の実践研究
北浜中学校	新教育課程一般（英語）の実践研究
城田中学校	新教育課程一般（英語）の実践研究

（3）未来へチャレンジ！職場体験推進事業

キャリア教育の一環として、自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学校2年生を対象に、学校、家庭、地域社会が一丸となって地域ぐるみで職場体験活動を組織し実施することで生徒の個性の伸長、望ましい職業観、ひいては「生きる力」を育むとともに、地域社会にあっては、生徒の体験先を発掘・紹介したり、直接生徒を指導したりすることで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。

市内中学校で3日間の職場体験学習を実施した。

平成25年度実施校の職場体験施設数・生徒数

	倉田山	厚生	宮川	港	豊浜	北浜	沼木	城田	五十鈴	二見	小俣	御菌
施設数	42	37	28	37	20	16	5	17	39	27	52	30
生徒数	153	142	93	111	55	48	10	56	134	94	201	102

（4）子どもたちとつくる「やさしいまち伊勢市」支援事業

自然や環境、伝統文化、福祉やボランティア等に関する体験学習など、創意工夫を生かした学習活動を通して、児童生徒が、「やさしいまち伊勢市」のまちづくりについて考え、気づき、行動する取組を支援した。

また、幼稚園において地域の人とのふれあいを通じた体験を行うことで、地域のよさや愛着を感じることができるよう支援した。

① 「やさしいまち伊勢市発見大賞」の実施

ユニバーサルデザインの部、発見・体験エピソード作文の部、俳句・短歌の部の3部門に分けて市内の小中学生を対象に、作品を募集したところ、490点の応募作品があった。入選作品は伊勢市のホームページで紹介した。

② 事業推進校において高齢者や障がいのある人の疑似体験を実施し、高齢者や障がいのある人への理解や共感につなげる活動が進められた。推進校の取組みの一部は、伊勢市のホームページでも紹介した。

（5）A L T（外国語指導助手）活動事業

英語を母語とする青年を招致し、中学校の英語科担当教員とともに英語指導に当たり、生徒の語学力の向上に努めた。また、小学校の外国語活動において担当教員とともに児童の英語に親しむ態度を養ったり、幼稚園や地域住民との交流を深めたり、伊勢市の国際理解教育の促進に努めたりした。

中学校の英語科において、発音や会話等を中心に生徒がA L Tの生きた英語に触れたり、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力や国際コミュニケーション能力の育成に努めた。ま

た、小学校外国語活動において、歌やゲーム等を中心に児童が楽しみながらコミュニケーションを図ったり、外国の文化について学んだりできるよう努めた。25年度は、英語を母語とする青年及びそれに等しい環境で英語を身につけた青年を招致し、指導に当たった。

11名のうち3名はJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）のALT、7名は市直接雇用のALTである。

1～2中学校区に1人のALTを配置し、中学校と中学校区内の小学校を担当し、小中の英語教育の連携を図った。

（6）広島平和記念式典への参加

非核・平和運営事業の一環として、市内各中学校代表24名及び教諭2名、指導主事2名を8月6日に広島市で開催された平和記念式典に派遣した。生徒は戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を実現することの大切さを学んだ。

各中学校では、平和記念公園に献納する千羽鶴を折ったり、参加生徒による報告会を実施したりして、全校で平和学習に取り組んだ。

8月17日に、「ハートプラザみその」において、市民参加の下、報告会を実施した。また、報告会の様子をケーブルテレビで放映したり、参加生徒の作文集を広報いせ及びホームページに掲載し、広く市民に平和の尊さを伝えた。

（7）学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着を図った。ひいては、地域社会の学校教育への理解と協力を求め、開かれた学校づくりを推進した。

- ① 特別支援教育の充実のため、特別支援学級や通常学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や教育支援ボランティアを配置した。
- ② 教育支援ボランティアを配置し、少人数学習や、図書館運営、部活動、校外学習などの支援を行い、教育活動の充実を図った。
- ③ 地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の見守りを行い、幼児児童生徒の安全確保を図った。

配置および活動状況

学習支援員 小学校23校 53人 中学校11校 18人（平成26年3月31日現在）

教育支援・学校安全ボランティア

○登録者数（平成26年3月31日現在）

・教育支援 126人

・学校安全 662人（小学校23校、中学校1校：各校区で随時活動）

○教育支援ボランティア活動数（平成26年3月31日現在）

・活動人数 112人（学習支援70人、学校図書館支援14人、部活動支援4人、
保育活動補助16人、日本語指導5人、心の支援2人
ゲストティーチャー1人）

- ・活動回数 4,243回（平成25年4月～平成26年3月）
- 他に皇學館大学生等の大学生も活動。

(8) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な家庭に、学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。

保護別	小 学 校			中 学 校		
	費 目	支給人数	支給額	費 目	支給人数	支給額
要保護	修学旅行費	人 4	円 91,843	修学旅行費	人 6	円 290,199
	医 療 費	0	0	医 療 費	0	0
	計		91,843	計		290,199
準要保護	修学旅行費	人 103	円 2,365,793	修学旅行費	人 149	円 8,338,504
	学用品費等	555	7,454,850	学用品費等	422	10,251,120
	新入学学用品費	65	1,293,500	新入学学用品費	144	3,297,600
	医 療 費	0	0	医 療 費	15	96,963
	給 食 費	555	22,966,907	給 食 費	419	19,105,810
	計		34,081,050	計		41,089,997
	合 計		34,172,893	合 計		41,380,196

(9) 遠距離通学児童定期代金等助成事業

遠距離通学等児童の通学上の安全と保護者負担の軽減を図るため、通学定期代金の1/2を助成した。（要保護・準要保護児童は全額助成）

対象校 中島小学校（辻久留町・辻久留3丁目）、佐八小学校（津村町・大倉町）
二見小学校（光の街、溝口、江、松下）

(10) 奨学生関係

経済的理由により修学が困難な大学又は高等学校に在学する学生、生徒に対し奨学金を支給し、奨学生の学費の負担を軽減するとともに、有用な人材の育成に努めた。

採用状況

種 別	区 分		応 募 者 数	採 用 者 数	支給額（月額）
	私立	公立			
高 校	私立		6人	6人	6,000円
	公立		27	26	5,500
大 学	県外		11	11	10,000
	県内		10	9	8,000
高 専 (1～3年)	私立		1	1	6,000
	公立		1	1	5,500
高 専 (4～5年)	県外		0	0	10,000
	県内		2	2	8,000

○ 人権教育関係

1 学校人権教育

すべての学校（園）で人権教育の具体的な課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にする教育を充実するとともに、指導内容を研究し、人権感覚の醸成を図った。

(1) 管理職（校長）人権教育研修会

小・中学校での人権教育の取組をより深めるため、平成25年10月29日、管理職（校長）研修会を開催し、講演会を行った。

(2) 伊勢市人権・同和教育研究会への事業委託

人権教育の調査・研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権教育の推進を図った。

(3) 中学校区ヒューマン・ライツ推進事業

研究指定中学校区で人権教育の指導の改善・充実について実践研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校がそれぞれ授業交流に努めた。平成25年度は、宮川・港・豊浜・五十鈴・小俣・御菌中学校区を研究校区に指定し、実施した。

(4) 伊勢度会人権教育実践交流会

度会郡南伊勢町立南勢中学校区にて開催され、市内全小中学校及び度会郡内小中学校から128名が参加し、実践交流を行った。

(5) リーダー養成研修事業

小・中学校の人権教育担当者を対象に校内の人権教育を推進するために必要な資質向上をめざし演習を中心とした研修会を実施した。また、学校における人権教育の手引きとなる冊子を全教職員分850冊作成し、各小・中学校へ配付した。

	開催月日	テーマ	内 容
1回	25. 5. 24	人権学習推進委員として人権学習の進め方	演習（グループワーク）
2回	25. 6. 26	先進的な授業実践に学ぶ・授業反省会の持ち方	小学校の公開授業を基にK J法を使った授業反省会の実践
3回	25. 10. 22	出会い学習（生き方に学ぶ）	出会い学習の体験、グループワーク
4回	25. 11. 19	先進的な授業実践に学ぶ・授業反省会の持ち方	中学校の公開授業を基にK J法を使った授業反省会の実践
5回	26. 2. 6	人権教育推進委員としての取組の交流	人権教育推進委員として1年間の取組を振り返り、成果と課題等の交流。

(6) 人権作文集『人権の芽』の発行

小・中学校で人権作文を募集し、その中から選出した作品により文集を発行することで、見

児童生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。378件の応募があり、64件を選出し、文集にまとめた。作文集は1,100冊作成し、各小・中学校等へ配付した。

(7) 『伊勢市小中学校人権教育授業実践事例集』の発行

小・中学校における人権教育の授業実践をより充実させるため、各学校からの実践事例の集約とその事例集を作成した。電子データをCD-ROMに収め、各小・中学校へ配付した。

(8) 伊勢市子ども人権フォーラム21

子どもたちが人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、お互いの思いや願いを受け止めあいながら人権問題に対する認識を深めた。また、その学びをすべての学校で還元し、人権学習の充実を図ることを目的として実施した。

小学生 11月27日(水) 伊勢市生涯学習センター いせトピア 多目的ホール 参加者312名

中学生 12月4日(水) 伊勢市生涯学習センター いせトピア 多目的ホール 参加者375名

○ 教育集会所関係

1 教育集会所管理運営事業

教育集会所等に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

2 教育集会所活動（教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、また地域交流を図るため、子ども人権スクールの開設や啓発紙の発行を行った。

集会所と活動区分		回数	延べ参加人員	活動内容
朝熊教育集会所	子ども人権スクール 小学生学習会	41回	570人	同和問題やいじめをはじめとする人権問題に取り組む力を身に付けるために、仲間づくりに係る諸活動や、地域におけるフィールドワーク、聞き取り等を通して、「生きる力」の育成を図った。
	中学生学習会	47回	300人	
	高校生学習会	17回	120人	
	「輝きねっと」人権学習会	36回	4,300人	
黒瀬教育集会所	子ども人権スクール 小学生学習会	29回	635人	同和問題やいじめをはじめとする人権問題に取り組む力を身に付けるために、仲間づくりに係る諸活動や、地域におけるフィールドワーク、聞き取り等を通して、「生きる力」の育成を図った。
	中高生学習会	11回	16人	
	「はま☆スタ」人権学習	14回	780人	

○ 保健関係

幼児、児童、生徒及び職員の健康管理のため、学校保健安全法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

1 結核検診（全児童・生徒）

区 分	検査人員	対策委員会 検 討 者	精密検査該当者	結果
小 学 校	6,849人	4人	4人	異常無し
中 学 校	3,557	1	3	異常無し
計	10,406	5	7	

※ 結核の予防・早期発見等の観点から、学校医が緊急に精密検査を必要と認めた場合は、対策委員会を待たず、精密検査を受診することとした。

2 尿検査（幼児・児童・生徒）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	6,840人	25人	4人	31人	57人	4人	1人	4人
中 学 校	3,537	51	5	25	77	3	1	7
幼 稚 園	269	0	0	0	0	0	0	0
計	10,646	76	9	56	134	7	2	11

3 寄生虫予防（幼児・小学校1年生～3年生）

対象学年	被検査者	卵保有者	卵保有率
小学校1年生～3年生	3,270人	0人	0.00%
幼稚園児	269	0	0.00
計	3,539	0	0.00

4 眼科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	6,804人	3,514人	268人	10,586人
裸眼視力 1.0 未満	1,660	824	0	2,484
眼 位 異 常	130(1.91)	21(0.60)	3(1.12)	154(1.45)
アレルギー性結膜炎	41(0.60)	32(0.91)	2(0.75)	75(0.71)
そ の 他 結 膜 炎	9(0.13)	4(0.11)	0(0.00)	13(0.12)
そ の 他 の 眼 疾 患	43(0.63)	7(0.20)	6(2.24)	56(0.53)
合 計	223(3.28)	64(1.82)	11(4.10)	298(2.82)

（注）（ ）は有所見率（%）

5 歯科検診（全児童・生徒・幼児）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	6,835人	3,533人	270人	10,638人
う 歯 な し の 者	2,669(39.05)	1,394(39.46)	172(63.70)	4,325(39.81)
う 歯 処 置 完 了 者	1,775(25.97)	784(22.19)	37(13.70)	2,596(24.40)
未処置う歯のある者	2,379(34.81)	1,347(38.13)	56(20.74)	3,782(35.55)
歯 列 咬 合 異 常	191(2.80)	143(4.05)	14(5.19)	348(3.27)
顎 関 節 異 常	4(0.06)	18(0.51)	1(0.37)	23(0.22)
歯 垢 の 状 態	151(2.21)	155(4.39)	0(0.00)	306(2.88)
歯 肉 異 常	31(0.45)	119(3.37)	0(0.00)	150(1.41)
その他の歯の疾患	756(11.06)	405(11.46)	15(5.56)	1,176(11.05)
合 計	1,133(16.58)	840(23.78)	30(11.11)	2,003(18.83)

(注) ()は有所見率 (%)

6 耳鼻咽喉科検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	2,258人	1,180人	3,438人
難 聴 の 疑 い	9(0.40)	6(0.51)	15(0.44)
中 耳 炎	9(0.40)	2(0.17)	11(0.32)
耳 垢 栓 塞	148(6.55)	44(3.73)	192(5.58)
その他の耳疾患・異常	9(0.40)	10(0.85)	19(0.55)
副 鼻 腔 炎	21(0.93)	4(0.34)	25(0.73)
アレルギ－性鼻炎	179(7.93)	95(8.05)	274(7.97)
鼻 炎	167(7.40)	58(4.91)	225(6.54)
鼻 中 隔 わ ん 曲 症	1(0.04)	3(0.25)	4(0.12)
その他の鼻疾患・異常	23(1.02)	4(0.34)	27(0.79)
扁 桃 炎	3(0.13)	0(0.00)	3(0.09)
扁 桃 肥 大	105(4.65)	15(1.27)	120(3.49)
その他の咽頭喉頭疾患	30(1.33)	1(0.08)	31(0.90)
合 計	704(31.18)	242(20.51)	946(27.52)

(注) ()は有所見率 (%)

7 心臓検診（小学校1年生・中学校1年生）

対 象 学 年	心電図検査	心音図検査	要精検査	所 見 率
小学校1年	1,087人	1,087人	47人	4.32%
中学校1年	1,105	1,105	48	4.34
計	2,192	2,192	95	4.33

8 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区 分	加入人員	医療費 給付件数	給付率	給付金額	発生件数
小 学 校	6,854人	709件	10.34%	3,589,432円	481件
中 学 校	3,559	898	25.23	5,708,886	476
幼 稚 園	281	6	2.14	30,580	4
計	10,694	1,613	15.08	9,328,898	961

※加入人員のうち小学校5名、中学3名、幼稚園3名は25年度途中の追加者

(年度の途中に加入した児童生徒等については、翌年に掛金を支払うこととなっている。)

※主な傷病名 手足の挫傷・打撲・骨折等

9 学校保健安全法による医療状況

区 分	中 学 校	
	要保護	準要保護
う 歯	0件	18件
蓄 膿 症	0	0
中 耳 炎	0	0
調 剤	0	0

○ 給食関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

(1) 単独自校調理方式 (小学校24校 中学校3校)

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
進 修小学校	29,045人	浜 郷小学校	61,790人	明 野小学校	101,195人
修 道 〃	61,050	四 郷 〃	26,640	御 菌 〃	97,680
有 緝 〃	109,705	豊浜東 〃	16,835	小学校合計	1,266,880
早 修 〃	17,945	豊浜西 〃	29,045		
中 島 〃	54,020	北 浜 〃	29,970		
明 倫 〃	70,300	東大淀 〃	26,825	二 見中学校	49,680
厚 生 〃	61,975	城 田 〃	66,045	小 俣 〃	98,460
神 社 〃	66,970	上 野 〃	15,910	御 菌 〃	55,980
大 湊 〃	26,455	二 見 〃	88,245	中学校合計	204,120
佐 八 〃	20,350	今一色 〃	14,060		
宮 山 〃	41,255	小 俣 〃	133,570	計	1,471,000

(2) 共同調理場方式 (中学校9校)

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山中学校	77,580人	港 中学校	61,560人	沼 木中学校	7,200人
厚 生 〃	83,160	豊 浜 〃	27,900	城 田 〃	32,040
宮 川 〃	51,480	北 浜 〃	31,500	五十鈴 〃	63,540
				計	435,960

2 給食費及び給食回数

区 分		給食費（児童・生徒1人当たり）	給食回数
完全給食	小学校	低学年（1年～3年）	185回
		高学年（4年～6年）	
	中学校 （単独自校調理方式3校）		180回
	中学校 （共同調理場方式9校）		

3 献立について

文部科学省の学校給食摂取基準に基づき、主食は米飯週4回、パン週1回とし、児童生徒の嗜好も考慮した献立を作成した。本年度も地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校は2献立（A・B）とした。共同調理場方式の学校についても地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校とは別献立とし、給食を実施した。

単独自校調理方式

- ・ A献立（進修小・修道小・神社小・大湊小・佐八小・浜郷小・四郷小・小俣小・明野小・御菌小・小俣中・御菌中）
- ・ B献立（有緝小・早修小・中島小・明倫小・厚生小・宮山小・豊浜東小・豊浜西小・北浜小・東大淀小・城田小・上野小・二見小・今一色小・二見中）
- ・ 共同調理場方式
（倉田山中・厚生中・宮川中・港中・豊浜中・北浜中・沼木中・城田中・五十鈴中）

4 学校給食施設の整備

- ・ 老朽化に伴う買い替え及び衛生管理上必要な備品の新規購入

品 名	納品校及びメーカー・規格等	金 額
食器洗浄機	城田小学校 田中機器 THW1B82AL/RH	円 1,047,900
フードスライサー	明倫小学校 AiHO FS-35	727,650
球根皮むき機	厚生小学校 AiHO P-48	252,000
野菜調理機	明野小学校 AiHO VC-44	204,750
ガス回転釜	二見小学校 服部工業(株) GHS-32-FC 140L	271,950
調理器具用戸棚	小俣小学校 AiHO DS-187	219,450

5 中学校給食施設管理経費

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委 託 名	委託業者	委託金額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務委託	トモ・伊勢料理納入協同組合 特定調理業務共同企業体	円 285,776,400 (内65,948,400円 平成25年度分)	25.4～29.7
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社 シント物流	81,900,000 (内18,900,000円 平成25年度分)	25.4～29.7
伊勢市中学校給食共同調理場警備業務委託	株式会社 セフティージャパン	1,562,400 (内312,480円 平成25年度分)	25.4～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場ばいじん量測定業務委託	株式会社 中部環境技術センター	111,300	25.6～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場内外清掃業務委託	有限会社 わかば商事	577,500	25.7～25.8
伊勢市中学校給食共同調理場ボイラーストレージタンク保守点検整備業務委託	杉山設備 株式会社	966,000	25.4～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場電気保安管理業務委託	財団法人 中部電気保安協会	623,280	25.4～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設維持管理業務委託	中南勢清掃 有限会社	2,037,000	25.4～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥処理業務委託	株式会社 ミヤテック	5,184,837	26.4～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥収集運搬業務委託	伊勢市清掃 株式会社	2,098,615	25.4～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場給食可燃ごみ等収集運搬業務委託	中南勢清掃 有限会社	442,929	25.4～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場芝生・植木管理業務委託	サーベバント 有限会社	399,000	25.4～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場空調設備保守点検業務委託	杉山設備 株式会社	1,470,000	25.7～26.3
伊勢市中学校給食共同調理場冷凍・冷蔵庫保守点検業務委託	ノダック電気設備	196,350	25.6～25.8
伊勢市中学校給食共同調理場生ごみ処理機維持管理業務委託	菱田建材 株式会社	1,708,332 (内500,000円 平成25年度分)	23.9～27.3

○ 食育推進関係

「第2次伊勢市食育推進計画」（平成25年度～平成29年度）に基づき、子どもたちが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、家庭、地域との連携を図りつつ食育を推進している。

第2次伊勢市食育推進計画の基本方針

- ① ライフステージに応じた生涯にわたる食育の推進
- ② 生活習慣病の予防及び改善につながる食育の推進
- ③ 家庭における共食を通じた子どもへの食育の推進
- ④ 伝統的食文化の継承

1 学校における食育の実施

伊勢市食育推進計画に基づき「全小中学校で、栄養教諭・学校栄養職員の専門性を生かした食育の推進を図る」「各学校がこれまで行ってきた特色ある食に関する指導をさらに進め、食に関する指導の充実を図る」ために、それぞれにおいて、地域の人材を活用した食に関する指導、地域の食に関する文化や環境を生かした体験活動、地場産物を効果的に活用した指導等、子どもの実態や地域の特性を生かした取組等を実施した。

- ① 食育担当者連絡協議会（4月、11月、2月）
- ② 給食調理士を対象とした調理講習会（8月）

〔講師：三重県立相可高校 村林新吾教諭〕

(1) 「学校における食育推進のための研究事業」

子どもが食に関する正しい知識を身に付け、自らの食生活を考え、望ましい食習慣を実践することができることを目指し、給食の時間や、各教科、総合的な学習の時間における学校教育活動全体での推進を行った。

学校名	テーマ
中島小学校	「自分が好き 友だちが好き みんな大好き」 ～食を通して、伝えあい、認めあえる子どもをめざして～

(2) 「学校における食育推進体制整備事業」の実施

児童生徒が生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、食事を楽しみ、栄養や食事のとり方について自ら判断し、実施していく「食に関する自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身に付けることを目的に、以下のとおり実施した。

学校名	テーマ
城田小学校	育て！つながりあえる城田の子ども ～農業を営む地域を舞台に展開する学習～
小俣小学校	・地域の産物を理解し、地域の良さを誇れる児童の育成 ・栽培活動を体験して、食物を大切にする児童の育成

小俣中学校	学校・家庭・地域の連携による食育の取組
-------	---------------------

(3) 「地域の力を活用した特色ある食育推進事業」の実施

地域の人材（プロの料理人等）を活用し、児童生徒を対象とした特色ある食に関する指導を行うことで、食事の重要性、感謝の心、食文化等、食に関する指導の一層の充実を図ることを目的に以下のとおり実施した。

学校名	テーマ
豊浜西小学校	シェフの生き方に学ぶ ～食に関心を持ち、自らの健康を考え、実践する～
早修小学校	プロのシェフの指導による地元の食材を使った調理実習 ～将来の職業について考える、食に関する興味・関心を豊かにする～
沼木中学校	シェフの指導による地域の食材を生かした調理実習 ～食に関する興味・関心を高める、地域を大切にする心を育てる～
豊浜中学校	三重県産の食材を使った本格的なフランス料理実習
二見中学校	地域の食材を使った料理をシェフから学んで、調理しよう

社 会 教 育 課

○ 生涯学習関係

1 社会教育推進事業

(1) 社会教育委員兼公民館運営審議会兼生涯学習推進協議会

ア 社会教育委員兼公民館運営審議会委員兼生涯学習推進協議会委員 11名

イ 委員会議

第1回 平成25年7月11日(木) 小俣公民館3階講堂

第2回 平成26年2月20日(木) 伊勢市生涯学習センター 学習室2

社会教育関係事業及び伊勢市生涯学習センター事業の実施状況などについての審議を行った。

また、平成25年度に伊勢市及び志摩市で開催された、第55回全国社会教育研究大会三重大会への取組みについて報告を行った。

ウ 委員研修

○社会教育委員先進地視察(第55回全国社会教育研究大会に参加)

平成25年10月23日(水)～25日(金) 三重県営サンアリーナ ほか

(1日目) 社会教育委員連絡協議会理事会、社会教育委員会連絡協議会総会

(2日目) 全体会 開会行事・学習成果の発表・シンポジウム・閉会行事

(3日目) 分科会

○第1分科会：学校を大切にする ○第2分科会：家庭を大切にする

○第3分科会：地域を大切にする ○第4分科会：青少年が輝く

○第5分科会：大人が輝く ○第6分科会：協創する社会教育の推進

○三重県社会教育委員連絡協議会主催の研修会等に参加

エ 飯田市婦人会との交流事業

女性団体の活動を通して、両市の友好親善を深めるとともに、女性団体活動の充実と明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として飯田市婦人会との交流会を実施している。平成25年度は、以下のとおり受け入れを行った。

日時：平成25年8月22日(木) 場所：いせ市民活動センター、伊勢神宮外宮

2 家庭教育事業

(1) 親子リフレッシュコーナー

毎月2回木曜日に未就学児とその保護者を対象として、以下のねらいのもと伊勢市生涯学習センター指定管理者において実施した。

保護者…幼児期や子育てについての情報交換をしたり悩み相談をしたりして子育てのリフレッシュを図る。

子ども…集団生活に慣れるとともに、色々な経験の中で周囲の人との関わり方を身につける。

開催回数	のべ参加者数 (保護者)	のべ参加者数 (子ども)	主な内容
回 24	名 391	名 452	リズム体操など

3 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習講座の実施

市管理の公民館等を利用し住民の生涯学習への参加・啓発を目的とし、通年講座・前期講座・後期講座・単期講座として下表のような教室を実施した。

ア 小俣公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
通年	1	恵比寿学園	5回	25人	小俣公民館など
前期	2	中国語教室	16	17	小俣公民館
	3	伊勢の大神宮と式年遷宮	5	24	〃
	4	陶芸教室	10	10	小俣老人福祉会館
	5	やさしい折り紙	5	20	小俣公民館
	6	カルトナーージュ	6	8	〃
	7	ふるさとの民謡踊り	10	17	〃
	8	からだにやさしい！彩りご膳	5	18	小俣農村環境改善センター
	9	楽しいフラワーレッスン	5	10	小俣公民館
	後期	10	旅行英会話	16	20
11		小俣の遺跡と歴史	5	26	〃
12		篆刻入門	10	9	〃
13		手編み教室	10	13	〃
14		からだにやさしい！彩りご膳	5	22	小俣農村環境改善センター
15		花を楽しむ	5	15	小俣公民館
短期	16	寄せ植え教室	1	21	〃
	17	めざせ！ゆかた美人	1	17	小俣農村環境改善センター
	18	写真講座	1	15	小俣公民館
	19	クリスマスケーキ講座	1	20	小俣農村環境改善センター
	計	—	—	327	—

イ 二見公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
前期	1	音楽でイングリッシュ	16回	17人	二見公民館
	2	絵本講座	5	7	〃
	3	韓国料理	5	6	〃
	4	手づくりパン教室 (1)	5	10	〃
	5	手づくりパン教室 (2)	5	11	〃
	6	ゆかたの着付け	3	7	〃
後期	7	はじめての韓国語	16	17	〃
	8	手づくりパン教室	5	14	〃
	9	着付け	10	7	〃
短期	10	ハンギングバスケット講座	1	22	〃
	11	バレンタインスイーツ講座	1	20	〃
	計	—	—	138	—

ウ 御菌公民館講座

	NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
通年	1	ふれあい講座	5回	17人	御菌公民館など
前期	2	やさしい英会話	16	25	御菌公民館
	3	伊勢を襲った災害	3	12	〃
	4	大正琴	10	8	〃
	5	Myカゴバッグ	4	14	〃
	6	ボールエクササイズ	10	10	〃
	7	基礎ストレッチ	4	19	〃
	後期	8	中国語	16	15
9		絵手紙	10	8	〃
10		基礎ペン字	10	19	〃
11		ボールエクササイズ	10	10	〃
12		Myカゴバッグ	4	15	〃
13		基礎ストレッチ	4	20	〃
短期	14	コンテナガーデン	1	15	〃
	15	かすてらトリュフ	1	24	ハートプラザみその
	16	ハンギング	1	15	御菌公民館
	計	—	—	246	—

(2) 生涯学習活動サークル調べ

伊勢市生涯学習センターで活動している生涯学習グループの詳細を調査し、市民の生涯学習相談に応じられるよう生涯学習情報ファイルを作成した。(232団体)

(3) 学生ボランティア

伊勢市生涯学習センターで行われる子ども向けの行事の企画・運営に携わる中で、ボランティア活動の楽しさを見いだすことや、様々なボランティア活動に携わる人たちとの交流から、ボランティア活動に対する視野を広げることを目的として実施した。(平成25年度登録37名)

回数	開催日	活 動 内 容	参加者数
第1回	25. 5. 25	学生ボランティア第1回研修会 『「アンパンマンは、なぜ自分の顔を削ってまで人を助けるのか？」～あなたがボランティアをする・しない理由～』 講師 皇學館大学 准教授 板井 正斉 氏	人 25
第2回	25. 6. 15	子どもわくわく体験フェスティバル 体験学習会	5
第3回	25. 7. 27	子どもわくわく体験フェスティバル 前日準備	28
	25. 7. 28	〃 当日運営	21
第4回	25. 7. 30	飯田市小学生交流会	8
第5回	25. 11. 17	高麗広ふれあいハイキングへの協力 (運営スタッフ)	22
第6回	25. 12. 14	新春まつり 体験学習会	12
第7回	26. 1. 11	新春まつり 前日準備	17
	26. 1. 12	〃 当日運営	25

4 公民館管理事業

(1) 指定管理者による管理運営

小俣、二見、御菌公民館については市が直接管理し、各地域にある13公民館は、指定管理者制度を導入し、地元自治会による管理運営を委託している。

(指定期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日)

(2) 高麗広公民館

ア 指定管理者制度の導入

指定管理者制度を導入し、地元運営委員会に管理運営を委託している。

(指定期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日)

イ 公民館の利用状況

利用回数	のべ利用者数	主な内容
145回	1,626人	転倒防止予防講座、コンサート演芸会、地区常会など

ウ ふれあいハイキング

平成25年11月17日(日)、高麗広の自然の美しさや高麗広公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらうことを目的に、県営陸上競技場駐車場から高麗広公民館までの片道9kmのコースでふれあいハイキングを実施した。当日は好天に恵まれ約100人の参加があった。

(3) 小俣公民館

ア 使用状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

区分	使用回数	使用人数
第1会議室	回 346	人 8,051
第2会議室	297	3,397
学習室	118	2,134
2階会議室	275	2,617
講堂	425	5,636
3階会議室	70	1,091
団体室	112	1,071
計	1,643	23,997

(4) 二見公民館

ア 使用状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

区分	使用回数	使用人数
大会議室	回 224	人 2,549
和室	182	1,638
視聴覚室	115	1,142
調理実習室	59	988
計	580	6,317

(5) 御菌公民館

ア 使用状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

区 分	使用回数	使用人数
講 堂	回 358	人 4,558
研修室2-1	216	2,755
研修室2-2	83	686
和 室	96	441
学 習 室	141	2,394
計	894	10,834

(6) 公民館の維持管理

ア 修 繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行った。(30件 1,300,127円)

イ 工 事

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
宇治今在家町 地 内	高麗広公民館屋 根塗装工事	屋根塗装 135㎡	円 1,065,750	26. 1. 7	26. 2. 20

5 生涯学習センター管理事業

(1) 伊勢市生涯学習センター

ア 指定管理の導入

指定管理者は、施設の維持管理ほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施 設 名	指定管理者	指定期間	指定管理料 (千円)
伊勢市生涯学習センター (いせトピア)	特定非営利活動法人 まなびの広場	21. 4. 1 ～ 26. 3. 31 (5年間)	総 額 387,000
			(各年度) H21 76,500
			H22 77,000
			H23 77,500
			H24 78,000
			H25 78,000

イ 指定管理者による管理運営状況

(ア)利用状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

区 分		使用日数	使用回数	使用人数
多目的 ホール	ホール全体	日 226	回 448	人 62,277
	舞 台のみ	95	120	2,242
	フロアのみ	131	154	3,522
楽 屋1		93	181	174
楽 屋2		70	143	124
学習室1		325	844	10,973
絵画室		273	488	5,098
工芸室		282	492	6,425

会議室1	日	回	人
	229	479	3,458
調理室	214	331	3,729
和室	287	464	4,358
学習室2	303	598	9,826
学習室3	302	564	7,466
会議室2	314	699	6,935
研修室1	271	512	16,743
研修室2	277	499	2,539
文化交流室	301	586	10,045
パソコン室	249	505	6,743
れいんぼうルーム	302	845	1,393
団体室	279	1,134	2,429
ふれあい広場	196	502	11,598
計	5,019	10,588	178,097

(イ) センター講座の実施状況

期別	講座種別	講座数	募集人数	応募者数	受講者数
年間 (1期～4期)	6か月講座	講座 20	人 946	人 850	人 826
	4か月講座	31	645	672	529
	パソコン講座	29	540	520	439
	短期講座	32	660	747	610
	子ども向け講座	17	375	379	297
計		129	3,166	3,168	2,701

(ウ) センターイベント事業実施状況

開催日	行事名	内容	入場者数
25. 5. 18	第1回いせトピア 公開講座	講師 鈴木光司 氏 演題 「新しい家族のあり方～パートナー シップと子育て」	人 55
25. 7. 28	子どもわくわく体験 フェスティバル	リサイクル工作など	1,125
25. 8. 4	第2回いせトピア 公開講座	講師 池田清彦 氏 演題 「がんばらない生き方」	405
25. 9. 14	名作映画鑑賞会	「忍ぶ川」「約束」	63
25. 9. 15	名作映画鑑賞会	「めぐりあい」「八月の濡れた砂」	27
25. 11. 24	第3回いせトピア 公開講座	講師 門倉貴史 氏 演題 「必ず誰かに話したくなる経済学」	410
26. 1. 12	新春まつり	リサイクル工作など	1,620
26. 2. 8 26. 2. 9	伊勢市生涯学習 フェスティバル	舞台部門と展示部門に分かれ、日頃の活動の 成果発表会	2,405
26. 3. 22	第4回いせトピア 公開講座	講師 きくち教児 氏 演題 「健康と食」～男チャングムの提案～	250

(2) 二見生涯学習センター

ア 施設管理

毎週日、月曜日、祝日、年末年始の休館日を除き、午前9時から午後10時まで開館し、市民

の生涯学習へのきっかけづくりに努めた。また、各種団体の総会を含む会議の場所を提供した。

イ 使用状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

区 分	使用日数	使用回数	使用人数
1階ホール	日 227	回 399	人 4,599
研修室1	-	-	-
研修室2	116	161	2,242
研修室3	150	176	1,409
研修室4	68	69	446
計	561	805	8,696

※平成19年12月から1階研修室1を伊勢志摩観光コンベンション機構事務所に貸与している。

(3) 施設の維持管理

ア 修繕

生涯学習センターの機能の維持を図るため修繕等を行った。

伊勢市生涯学習センター（協定書に基づく10万円以上の修繕） 5件 1,204,350円

二見生涯学習センター 1件 55,650円

イ 工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
岩渕1丁目 地内ほか	(注) いせ市民活動 センター(北館) ほかエレベータ ー防災対策改修 工事	いせ市民活動セン ター(北館)エレベ ーター改修 一式 伊勢市生涯学習セ ンターエレベータ ー改修 一式	(注1) 円 51,975,000	25. 9. 13	25. 12. 26
〃	(注) (注2) 東庁舎ほかエレ ベーター防災対 策改修工事	個別改修 東庁舎ほか10施設 一括改修【全撤去】 小俣図書館2号機 1か所 一括改修【準撤去】 ハートプラザみそのほか 4施設	1,659,000 【契約額】 149,100,000 [管財契約課] 12,547,500 [生活支援課] 27,174,000 [建築住宅課] 3,360,000 [二見地域振興 課] 3,244,500 [御菌地域振興 課] 15,015,000 [教育総務課] 30,135,000 [社会教育課] 42,924,000 [文化振興課] 14,700,000	25. 9. 13	26. 3. 14

黒瀬町地内	(注3) 伊勢市生涯学習センター第2駐車場整備工事	駐車場整備工 3,680㎡ 排水路工 189m 付帯工 一式	円 20,330,100	25. 11. 29	26. 2. 21
二見町茶屋地内	二見生涯学習センター屋根修繕工事	屋根修繕工事 約56㎡	1,291,500	26. 1. 8	26. 3. 3
計	4件	—	59,820,600	—	—

(注) 建築住宅課施行

(注1) 生涯学習センター分は 36,540,000 円

(注2) 管財契約課へ執行委任。二見生涯学習センター分 1,659,000 円、図書館分 41,265,000 円。

(注3) 基盤整備課施行

6 学習等供用施設管理事業

(1) 指定管理者による管理運営

小俣北部公民館については市が直接管理し、各地域にある19の学習等供用施設については、指定管理者制度を導入し、地元自治会に管理運営を委託している。

(指定期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日)

また、各地区の学習等供用施設について、施設の老朽化による補修及び修繕等を協定書に基づき、地元負担金を徴収し実施した。

ア 修繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行なった。(8件 652,890円)

イ 工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
船江1丁目地内	船江会館空調機取替工事	2階会議室EHP空調機 (天吊形3馬力)取替工事 4台 同上用配管保温類工事 一式 既設電源改修工事 一式 既設空調設備撤去処分費 (フロンガス回収破壊処分共) 一式	円 1,155,000	25. 4. 10	25. 5. 9
二見町溝口地内	溝口会館屋根漏水補修工事	漏水補修 一式	661,500	26. 2. 6	26. 3. 7
計	2件	—	1,816,500	—	—

(2) 小俣北部公民館

ア 使用状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

区分	使用回数	使用人数
学習室 (1)	回 36	人 498
学習室 (2)	99	1,003
学習室 (3)	94	1,073
集会室	126	3,621
計	355	6,195

イ 修繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行った。(3件 183,750円)

7 その他社会教育関係事業

(1) 伊勢文化サークル協会活動への助成

地域における文化振興と、生涯学習の推進の担い手となっている伊勢文化サークル協会の自主的な活動を支援し、地域における生涯学習の振興に努めた。

ア 支部文化祭

小俣支部	43団体 795人	作品発表会	25.10.16～17	小俣農村環境改善センター 小俣図書館
		芸能発表会	25.11.9	小俣農村環境改善センター
二見支部	36団体 444人	作品展示会	25.11.2～4	二見体育館
		芸能発表会	25.11.3	二見公民館
御菌支部	25団体 276人	作品展示会	25.11.9～10	ハートプラザみその
		芸能発表会	25.10.27	ハートプラザみその

イ 交流会

日時：平成26年2月16日(日) 14時～16時

場所：小俣図書館 2階

内容：①説法 演題：生甲斐とボランティア活動・健康体操

講師：慶蔵院和尚 前島 格 氏

②落語 畑 守 氏 (笑しべ家喜鯛)

参加者：94人

(2) 放課後こどもプラン推進事業

放課後等の子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、教育委員会の主導のもと、教育部局と福祉部局が連携を図り、総合的な放課後政策として実施している。教育部局が実施

する「放課後子ども教室」は、伊勢文化サークル協会に委託し、市内の小学生を対象としたさまざまな体験活動を中心に事業を実施した。

○実施教室数：125教室 ○参加人数：2,067人

(3) その他生涯学習関連施設

ア 貸し出し状況（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	区 分	使用回数	使用人数
小 侯 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	多目的ホール	回 679	人 26,963
	1階会議室	312	7,085
	和 室	200	3,156
	実 習 室	89	2,227
	2階会議室	146	2,527
	研 修 室	197	3,449
	計	1,623	45,407
小 侯 老 人 福 祉 会 館	集 会 室	347	4,579
	会 議 室	162	1,460
	計	509	6,039

イ 修 繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行った。

（小侯農村環境改善センター 8件 268,935円）

○ 図書館関係

1 利用状況

伊勢図書館・小侯図書館及び分室（伊勢市生涯学習センター、沼木・豊浜・神社・城田・北浜・浜郷・宮本・大湊・四郷コミュニティセンター、二見公民館、ハートプラザみその、市立伊勢総合病院）の利用状況は次のとおりであった。

(1) 貸出人数、貸出冊数、蔵書数

区分	貸出人数	貸出冊数	蔵書数
伊勢図書館	人 93,128	冊 379,298	冊 278,109
小侯図書館	69,440	305,738	169,197
生涯学習センター分室	201	422	1,449
沼木分室	375	866	1,994
豊浜分室	111	163	2,418
神社分室	561	1,579	2,064
城田分室	281	766	3,328
北浜分室	292	786	2,981
浜郷分室	623	1,340	2,779
宮本分室	214	752	2,860
大湊分室	456	1,070	2,645
四郷分室	336	899	2,295
二見公民館	473	1,203	8,581

ハートプラザみその分室	人 1,114	冊 3,332	冊 6,887
病院分室	701	1,492	4,485
計	168,306	699,706	492,072

(2) その他利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
日 286	人 263,007	件 12,047	件 6,751	冊 3,971	冊 2,912	件 731	件 1,796
映像資料 件 4,501	聴覚資料 件 123	インターネット 件 3,759	フリースポット 件 2,085	レファレンス 件 1,341	視聴覚室 件 124	小会議室 件 152	展示ホール 件 11

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
日 287	人 212,088	件 5,184	件 2,498	冊 534	冊 1,342	件 738	件 761
映像資料 件 6,182	聴覚資料 件 565	インターネット 件 1,983	フリースポット ※ 件 1,730	レファレンス 件 547	ホール 件 56	会議室 件 77	ギャラリー 件 26

※23年9月からフリースポットサービス開始。小俣図書館はパソコン室の従来の利用件数も含む

(3) 利用者登録数 (平成26年3月31日現在)

市内 106,536件、市外 17,675件、計 124,211件

2 図書館活動

(1) 子育て支援ブックスタート

子育て支援の一環として、家庭内で絵本を通じた親子の交流のきっかけとなるよう、図書館窓口ほか、保健センターで行われる「1歳6か月児健康診査」の際や「パパとママの教室」において、絵本が2冊入ったブックスタートパックを対象乳幼児に配付した。(配付数1,066人)

(2) 主な図書館行事、施設見学受入等

(伊勢図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	回 47	人 946	図書館スタッフ、ボランティアによる絵本や紙芝居のおはなし会
上映会	11	224	視聴覚室において映画等の鑑賞
図書館見学	5	207	御菌小、進修小、図書館総合展バス見学ツアー、修道小、城田幼
職場体験	4	19	豊浜中、御菌中、小俣中、港中
出張ブックトーク・おはなし会	2	109	二見小、明倫小

絵本と子育て講座	回 10	人 266	講師 堀川美子 氏
伊勢のもの学びパート5	8	349	講師 岡田登 氏
あかちゃんえほんのじかん	11	370	図書館スタッフ、ボランティアによるあかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介

(小俣図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	回 67	人 2,117	図書館スタッフ、ボランティアによる絵本や紙芝居のおはなし会
上映会	17	335	視聴覚室等において映画等の鑑賞
図書館見学	7	379	しらとり園、城田幼、明野小、城田小、北浜小、小俣小、大湊小
職場体験	7	17	豊浜中、御菌中、玉城中、北浜中、宮川中、城田中、厚生中
出張ブックトーク	3	569	城田小、進修小
出張おはなし会	44	1,290	あけのほし保、あけぼの園、中島幼、しらとり園、御菌小、五峰保、城田幼、小俣幼
図書館おはなし会&工作教室	11	189	図書館スタッフによるよみきかせと工作

(3) 施設の維持管理

ア 工 事

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
八日市場町 地 内	(注)(注1) 伊勢図書館ほか 駐車場整備工事	インターロッキング 撤去 1,231m ² AS舗装撤去 2,501m ² AS舗装新設 3,750m ² 駐車場新設 1基	円 17,912,958 【契約額】 28,844,550 [福祉総務課] 10,931,592 [社会教育課] 17,912,958	25.11.8	26.2.3
〃	(注2) 伊勢図書館空調 吸収式冷温水機 取替工事	吸収式冷温水発生器 取替 1基	12,579,000	25.8.9	25.11.15

岩 瀨 1 丁 目 地 内 ほ か	(注2) (注3) 東庁舎ほかエレ ベーター防災対 策改修工事	個別改修 東庁舎ほか10施設 一括改修【全撤去】 小俣図書館2号機1か所 一括改修【準撤去】 ハトプラザみそのほか 4施設	円 41,265,000 【契約額】 149,100,000 [管財契約課] 12,547,500 [生活支援課] 27,174,000 [建築住宅課] 3,360,000 [二見地域振 興課] 3,244,500 [御 菌 地 域 振 興 課] 15,015,000 [教育総務課] 30,135,000 [社会教育課] 42,924,000 [文化振興課] 14,700,000	25. 9. 13	26. 3. 14
			計	3件	—

(注) 都市計画課施行

(注1) 福祉総務課から一部執行委任

(注2) 建築住宅課施行

(注3) 管財契約課へ執行委任。図書館分41,265,000円、二見生涯学習センター分1,659,000円。

3 図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

平成25年7月29日 平成25年度第1回図書館協議会開催 出席委員12人

平成25年11月18日 平成25年度第2回図書館協議会開催 出席委員13人

平成26年3月25日 平成25年度第3回図書館協議会開催 出席委員10人

○ 青少年育成関係

1 青少年対策事業

(1) 青少年健全育成推進事業

青少年の健全な成長を阻害するおそれのある行為を防止することにより、青少年を保護し、もって青少年の健全な育成を図るため、以下の事業を実施した。

ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動の実施

(ア) 青少年の非行・被害防止の全国強調月間、青少年非行防止活動夏季強化期間、子ども・若者育成支援強調月間の期間内に、懸垂幕を掲出した。

- (イ) 青少年の非行・被害防止の全国強調月間中である7月19日に、日本たばこ産業が企画する「未成年者喫煙防止キャンペーン」として、おはらい町にて啓発物品を配布した。
- (ウ) 青少年の非行防止と健全育成を呼びかけるため、青少年非行防止活動夏季強化期間中の8月5日に、青少年相談センター・少年サポートセンター・三重県職員等とともに、ホームセンターにおいて啓発チラシ・啓発物品を配布した。
- (エ) 各中学校区青少年健全育成協議会の開催する事業に参加し、連携を図った。

【県の主な活動】

- ① 青少年の非行・被害防止の全国強調月間（7月1日～7月31日）
- ② 青少年非行防止活動夏季強化期間（7月1日～8月31日）
- ③ 子ども・若者育成支援強調月間（11月1日～11月30日）

イ 小中生徒指導協議会事業

児童生徒指導上の諸問題について、小中生徒指導協議会により、小中学生非行防止のための生活指導研修会、非行調査、情報交換などを行った。

ウ 伊勢市青少年育成市民会議

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的に設立された各中学校区の青少年健全育成協議会で組織された「伊勢市青少年育成市民会議」に対し事業委託を行い、地域での青少年の健全育成に努めた。

行 事 名	開催年月日	開催場所	内 容
青少年育成市民会議 三役会議	25. 6. 18	小俣公民館	年間事業計画、運営委員会議事検討
第1回青少年育成市民 会議運営委員会	25. 6. 21	小俣公民館	総会議事検討
青少年育成市民会議 総会	25. 6. 25	伊勢市生涯学 習センター	平成24年度事業報告・決算報告 平成25年度事業計画（案）・予算（案）
青少年育成市民会議 三役会議	25. 9. 3	小俣公民館	地域活動者研修会の事前打ち合わせ
伊勢市青少年育成市民会 議研修会（兼南勢志摩地 区青少年育成地域活動者 研修会）	25. 9. 8	小俣図書館	「子どものネット被害防止に向けて～ 子どもが豊かに育つことができる社会 ～」をテーマに、基調講演を行った。 また、市内2中学校区の青少年健全育成 協議会・鳥羽市青少年育成市民会議の 活動事例発表を行い、知識向上と情報交 換を図った。
青少年育成市民会議 三役会議	26. 2. 10	小俣公民館	運営委員会議事検討
第2回青少年育成市民 会議運営委員会	26. 2. 21	小俣公民館	地域活動者研修会総括、次年度の方針 健全育成活動に向けての啓発活動

啓発物品の寄贈 (贈呈式)	26. 3. 26	伊勢市教育委員会教育委員室	市内各中学校区に対し、児童・生徒の登下校時の安全対策を図ることを目的に啓発物品(ポケットマスク)を市民会議会長から小中学校長代表に寄贈した。
------------------	-----------	---------------	--

エ 青色回転灯車両によるパトロール等の実施

青色回転灯を装着した車両による下校時の学校周辺のパトロール等を実施した。

(2) 飯田市との小学生交流会の開催

飯田市との小学生交流を通じ、両市の親睦を図るとともに、次代のリーダーを養成するため、交流会を開催した。小学生同士が、夏季に隔年相互訪問交流を実施し、平成25年度は飯田市の児童を受け入れた。

行 事 名	開催年月日	開催場所	参加児童数	内 容
伊勢市・飯田市小学生交流会	25. 7. 30 ～ 7. 31	伊勢市内	飯田市28人 伊勢市81人 (各小学校代表)	伊勢市小学生代表が飯田市児童を受け入れた。水族館で動物とのふれあい、伊勢音頭の体験、レクリエーション、児童会活動発表等を実施した。

(3) 新成人のつどいの開催

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますため、平成26年1月12日(日)伊勢市観光文化会館 大ホールにおいて「新成人のつどい」を実施した。

新成人の代表により組織された実行委員会が中心となって、式典の企画等を行った。

成 人 者 数			当 日 出 席 者 数		
男	女	計	男	女	計
652人	644人	1,296人	532人	528人	1,060人

(4) 青少年問題協議会

(ア) 委員数 27名(平成26年3月31日現在)

(イ) 委員構成

市議会議員、教育委員会、関係行政機関、女性関係団体、社会教育関係団体、民生委員、保護司等の代表者、及び学識経験者

(ウ) 問題協議会会議の開催

平成26年2月4日(火)、青少年問題協議会設置条例に基づき青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する情報交換、次年度の青少年健全育成に関する方針について協議した。

(5) 青少年相談センター

青少年対策活動の拠点として、青少年の非行防止と健全育成を図るため、次の活動を行った。

ア 概要

(ア) 青少年の問題行動等について、早期発見、早期指導に努めた。

- (イ) 相談活動の充実、広報促進と情報収集に努めた。
- (ウ) 非行防止活動の拠点として、関係団体との連絡調整にあたった。

イ 青少年相談センター運営協議会

(ア) 委員数 10名（平成26年3月31日現在）

(イ) 委員構成

教育関係者、民生関係者、警察関係者、学識経験者等

(ウ) 運営協議会会議の開催

平成25年6月13日（木）、青少年相談センター運営協議委員（市青少年相談センター設置規則第6条）において、青少年相談センターの運営について協議した。

ウ 街頭指導実施状況及び相談件数

中央指導員は、月14回程度相談センター職員とともに、公園等子どもの遊び場や危険な場所、非行の温床となりやすい場所、少年に有害となる書物やビデオなどがある所を巡回した。

地区指導員は、巡回場所や時間帯を各地区で設定し、月1回相談センターへ結果を報告した。

街 頭 指 導			相 談 件 数		
回 数	参加者数	指導人数	面 接	電 話	計
472回	1,469人	565人	3件	3件	6件

エ 青少年指導員の委嘱（277名）兼任含む

中央指導員 132名	小中高等学校教諭・女性団体・立入調査員・児童委員・小中高校長会代表保護司・少年指導委員
地区指導員 145名	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員・有識者

オ 環境浄化・立入調査活動の実施

有害図書や有害玩具類等の販売状況及び販売方法を調査するため、毎月1回、カラオケボックス、書店、コンビニ、ゲームセンター等への立入調査を実施した。

カ 啓発活動

(ア) 毎月1回、「青少年相談センターだより『輪』」を発行し、指導員、学校等関係機関へ配付した。

(イ) 非行防止啓発品等を、ホームセンター、おほらい町で配布した。

キ 研修活動

情報交換を含めた各種関係機関との研修会の開催及び参加を行った。

(ア) 南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会（年間）

(イ) 伊勢市小中学校生徒指導協議会（年間）

(ウ) 伊勢市青少年指導員研修会（中央・地区5月29日）

(エ) 伊勢度会地区生活安全協会少年健全育成部会（6月11日）

(オ) 年末年始特別警戒出発式（12月11日）

(カ) 南勢志摩地区青少年育成地域活動者研修会兼伊勢市青少年育成市民会議研修会（9月8日）

ス ポ ー ツ 課

○ スポーツ振興関係

1 伊勢市スポーツ推進審議会

スポーツ基本法第31条の規定に基づき、スポーツの推進及び各種団体の育成を図るとともに、生涯スポーツの普及・充実に努めるため設置した審議会において、スポーツ推進計画の進捗を管理した。

(1) 開催回数 2回(平成25年9月27日、平成26年3月20日)

(2) 内容

○平成25年9月27日協議事項

・伊勢市スポーツ推進計画の実施計画の進捗について 他

○平成26年3月20日協議事項

・平成25年度のスポーツ振興の実績について 他

2 伊勢市スポーツ推進計画の実現に向けた取り組み

平成24年3月に策定した伊勢市スポーツ推進計画の実現を目指し、平成25年度の実施計画を作成し、さまざまな取り組みを行った。

【参考】 伊勢市スポーツ推進計画

計画期間：平成24年度～平成28年度（5年間）

基本理念：「生涯にわたり自ら進んでスポーツに取り組める環境づくり」

基本目標：①スポーツ活動の充実

②スポーツ団体の強化

③スポーツ施設の利便性の向上

重点施策：①総合型地域スポーツクラブの育成

②スポーツ施設の充実

3 スポーツ大会の開催

「一市民一スポーツ」を目標に、生涯スポーツや競技スポーツ等の普及振興を図るためスポーツ大会を開催した。

開催日	大会名	参加人員
25. 8. 6	第8回全日本ジュニア体重別相撲選手権大会	27人
開催なし	神宮奉納社会人野球JABA伊勢大会(野球場改築工事のため開催せず)	—
25. 10. 6	いせスポーツフェスティバル2013 ちびっ子超人選手権 体力測定	350 (194) (156)

25. 10. 19～20	第 29 回神宮奉納全日本ソフトテニス大会	290 人
25. 12. 7～ 8	2013 中日三重 お伊勢さんマラソン(※1)	10, 587
26. 2. 16	第 7 回美し国三重市町対抗駅伝 (伊勢市チーム総合 1 位)	651
26. 3. 26～28	第 25 回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会(※2)	886

(※1)2013中日三重 お伊勢さんマラソン

1 日目にウォークの部、2 日目にランニングの部（一般の部、公認の部）として、ハーフマラソン・10km・5km・3km（公認の部のみ）の4種目を開催した。また、昨年度の反省や意見を踏まえ、各分野の見直しを行うことで、大会のより一層の充実を図ったところ、参加申込者数は11,904人、当日参加者数は10,587人となった。

・部門別参加申込者数

【一般の部】

(単位：人)

年代別	ランニング						ウォーク		計
	5km		10km		ハーフ		男	女	
	男	女	男	女	男	女			
小学生以下	—	—	—	—	—	—	178	173	351
中高生	—	—	—	—	—	—	30	36	66
18～29以下	289	312	265	163	206	123	82	122	1, 562
30～39	374	281	407	285	525	217	146	210	2, 445
40～49	333	238	391	231	649	276	215	409	2, 742
50～59	234	167	266	139	536	151	183	473	2, 149
60～69	140	78	249	36	196	30	170	407	1, 306
70～79	95	26	86	13	42	1	108	182	553
80以上	36	3	5	1	1	—	16	10	72
合計	1, 501	1, 105	1, 669	868	2, 155	798	1, 128	2, 022	11, 246
	2, 606		2, 537		2, 953		3, 150		
	8, 096								

【公認の部】

(単位：人)

年代別	3km		5km		10km		ハーフ		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
中学生	—	159	170	—	—	—	—	—	329
高校生	—	—	—	63	136	—	—	—	199
一般	—	—	—	—	26	9	75	20	130
合計	—	159	170	63	162	9	75	20	658

・都道府県別参加申込者数

【一般の部】

(単位：人)

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	8	埼玉県	42	愛知県	2, 256	福井県	12	広島県	10
青森県	1	千葉県	41	三重県	7, 589	兵庫県	95	福岡県	13
岩手県	2	東京都	162	岐阜県	247	徳島県	11	佐賀県	1

宮城県	6	神奈川県	92	滋賀県	57	香川県	6	長崎県	3
秋田県	2	山梨県	5	京都府	50	愛媛県	3	熊本県	5
山形県	1	新潟県	1	大阪府	263	高知県	2	沖縄県	3
茨城県	9	長野県	25	和歌山県	19	鳥取県	2		
栃木県	4	富山県	9	奈良県	49	島根県	5	(伊勢市)	(2,736)
群馬県	8	静岡県	88	石川県	33	岡山県	6		11,246

- ・最高年齢 男子 90歳、女子 87歳
- ・連続出場者 5回連続 563名、10回連続 60名、15回連続 34人、20回連続 35人、25回連続 21人、30回連続 3人

(※2)第25回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

全国トップレベルの大会を誘致することにより、青少年スポーツの普及振興と、市民の競技人口の拡大及び技術力の向上を図ることを目的として開催した。

- ・開催場所…市営庭球場、県営サンアリーナ、県営総合競技場体育館
- ・参加選手…47都道府県と伊勢市より男女各1チームの計96チームの選手が参加
- ・種目…個人戦(ダブルス、シングルス)及び団体戦

4 スポーツ教室の開催

(1)「みんなで学校へ集まろう」の開催

市内の学校の体育館を利用して、誰もが気軽に参加できる各種教室を開催し、生涯スポーツの普及を図った。

- ・開催内容(平成25年6月7日～11月29日)

開催種目	開催場所	回数	参加人数	平均人数
レクダンス	倉田山中学校	8回	375人	46.9人
フラダンス	倉田山中学校	8	207	25.9
HIPHOPダンス	倉田山中学校	8	154	19.3
計	—	24	736	30.7

(2)「水泳教室」の開催

B&G海洋センターのプールを利用して、子どもたちが水に親しむことのできる水泳教室を開催した。

- ・開催内容(平成25年7月1日～7月26日)

開催教室	対象	回数	参加人数
初心者水泳教室	小学生	5回1講座	55人
ちびっこアクアビクス教室	幼児	5回2講座	35
計	—	15回	90

5 ウォーキング事業の開催

スポーツをするきっかけとして、誰もが参加しやすい「市民ふれあいウォーキング」を伊勢市レクリエーション協会の主管により開催した。

事業名	回数	コース	参加人数
市民ふれあいウォーキング	5回	小俣町、二見町（雨天中止）、御蔭町、玉城町、鳥羽～伊勢	341人

6 小学校体育部会、中学校体育連盟事業の開催

市内の小学生・中学生の体力の向上と健全育成を図るため、小学校体育部会、中学校体育連盟によるスポーツ大会を開催した。

(1) 小学校体育部会事業

開催日	大会名
25. 10. 28	伊勢市小学校陸上記録会

(2) 中学校体育連盟事業

開催日	大会名
25. 5. 18～19	伊勢市中学校春季体育大会
25. 6. 6	伊勢市中学校春季連合陸上競技大会
25. 7. 6～21	三重県中学校総合体育大会伊勢度会地区予選会
25. 9. 27～28	三重県中学校陸上競技選手権大会伊勢度会地区予選大会
25. 9. 29～10. 6	伊勢度会中学校秋季体育大会
25. 11. 2	伊勢度会中学校駅伝競走大会

7 総合型地域スポーツクラブの育成

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる、地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。

また、各クラブにおいては、年間を通じて多くのスポーツ教室や大会等を開催した。

(表の会員数は平成26年3月現在)

名称	対象地区	設立年月日	会員数
いすずウキウキクラブ	五十鈴中学校区	平成16年 3月13日	389人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	平成16年 4月 7日	836
みそのスポレククラブ	御蔭中学校区	平成16年 4月18日	467
北浜はつらつクラブ	北浜小学校区	平成16年 5月16日	263
きだっこクラブ	城田中学校区	平成17年10月 9日	71
おばたスポレククラブASREC	小俣中学校区	平成18年 4月23日	422
ふたみふれ愛クラブ	二見中学校区	平成24年 2月26日	321
合計			2,769

8 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

・学校体育施設開放の状況

学校名	施設名	開放期間	開放延日数	利用人数
倉田山中学校	体育館	H25. 4. 1～H26. 3. 31	427 日	4,852 人
厚生中学校	体育館	〃	519	6,799
	運動場	〃	4	38
宮川中学校	体育館	〃	490	5,338
港中学校	体育館	〃	587	5,209
豊浜中学校	体育館	〃	363	5,156
北浜中学校	体育館	〃	287	4,359
沼木中学校	体育館	〃	240	1,648
城田中学校	体育館	〃	228	2,675
	運動場	〃	70	1,193
五十鈴中学校	体育館	〃	463	5,321
二見中学校	体育館	〃	481	8,153
	運動場	〃	173	2,741
小俣中学校	体育館	〃	340	7,862
	運動場	〃	75	1,223
	テニスコート	〃	196	3,637
御菌中学校	体育館	〃	367	5,464
	テニスコート	〃	151	1,222
進修小学校	体育館	〃	261	3,258
	運動場	〃	75	1,438
修道小学校	体育館	〃	386	5,731
	運動場	〃	120	2,698
有緝小学校	体育館	〃	545	10,991
	運動場	〃	221	4,214
早修小学校	体育館	〃	298	5,254
	運動場	〃	14	64
中島小学校	体育館	〃	256	2,792
	運動場	〃	244	5,470
明倫小学校	体育館	〃	579	8,956
	運動場	〃	163	1,376

厚生小学校	体育館	〃	529 日	8,373 人
	運動場	〃	222	6,725
神社小学校	体育館	〃	286	4,435
大湊小学校	体育館	〃	411	5,804
	運動場	〃	125	1,462
佐八小学校	体育館	〃	346	5,922
	運動場	〃	74	997
宮山小学校	体育館	〃	359	4,122
	運動場	〃	58	1,316
浜郷小学校	体育館	〃	223	2,873
	運動場	〃	197	3,131
四郷小学校	体育館	〃	312	3,607
	運動場	〃	159	4,141
豊浜東小学校	体育館	〃	274	3,265
	運動場	〃	28	560
豊浜西小学校	体育館	〃	227	2,266
北浜小学校	体育館	〃	255	3,813
	運動場	〃	61	4,009
東大淀小学校	体育館	〃	174	1,209
城田小学校	体育館	〃	283	2,971
上野小学校	体育館	〃	125	1,162
	運動場	〃	61	1,014
二見小学校	体育館	〃	289	4,344
	運動場	〃	298	4,425
今一色小学校	体育館	〃	169	2,655
	運動場	〃	171	5,821
小俣小学校	体育館	〃	277	9,456
	運動場	〃	70	5,252
明野小学校	体育館	〃	808	13,264
	運動場	〃	70	2,456
御菌小学校	体育館	〃	757	10,835
	運動場	〃	128	2,909
計		—	—	259,726

9 全国大会等参加激励事業

各種スポーツ大会で地区大会及び県大会を経て、全国大会以上の大会に出場する個人や団体に激励金を支給した。

- ・支給件数 119件、支給額 4,527,500円
- ・主な大会：国民体育大会、全国高校総体等

10 スポーツ推進委員

各地域において、スポーツ行事、スポーツ教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及及び振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

また、市主催の行事については、昨年度に引き続き、いせスポーツフェスティバルを実施するにあたり企画部会や総会を精力的に開催し積極的に意見交換を行った。また、運営についても中心的な役割を果たし、生涯スポーツの振興に貢献した。

- ・委員数 61名

11 スポーツ少年団の状況

子どもたちのスポーツ活動に関する視野を拡大し、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成を図った。

- ・団数 47団、団員数 1,118人
- ・主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
25. 6. 16～	スポーツテスト2013	614人
25. 6. 16	母集団講習会	71
25. 7. 21	スポ少フェスタ2013（たてぼし）	940
26. 2. 2	伊勢市スポーツ少年団交流事業（もちつき他）	620

※スポーツテストについては、共通実施日と各団実施の合計人数

12 体育協会の状況

スポーツを健全に普及させ、スポーツ文化の振興に寄与することを目的に、生涯スポーツや競技スポーツを楽しむ機会及び地域の親睦と交流の機会を提供するとともに、スポーツ技術のより一層のレベルアップを図った。

競技団体数は34団体であり、各競技団体において普及やジュニア育成、競技力向上等のための大会や教室を数多く開催した。

また、体育協会の組織強化を図るため、NPO法人化に向けた協議を行った。

13 レクリエーション協会の状況

生涯スポーツの充実を図るため、誰もが親しみやすく参加しやすいレクリエーション大会や教室を、協会及び所属団体において数多く開催した。所属団体数は6団体。

(1) 主な協会事業

実施年月日	事業名	参加人数
25. 6. 9	市民ふれあいウォーキング（市主催事業の主管）	76人
25.10.20	市民ふれあいウォーキング（市主催事業の主管）	雨天中止
25.11. 3	市民ふれあいウォーキング（市主催事業の主管）	78人
25.11.10	市民ダンスフェスティバル（市主催事業の主管）	586
26. 1.12	市民ふれあいウォーキング（市主催事業の主管）	101
26. 3.16	市民ふれあいウォーキング（市主催事業の主管）	86

14 2013世界陸上 地元出場選手応援イベント

ロシア・モスクワで行われた「第14回世界陸上競技選手権大会」に伊勢市出身の野口みずき選手（女子マラソン）と、尾西美咲選手（女子5000m）が出場した。両選手の活躍について、パブリックビューイングを中心としたイベントを開催し応援した。

15 市営体育施設使用状況(25.4.1～ 26.3.31)

施設名	稼働日数	利用人数
倉田山公園野球場メイングラウンド （※改築工事に伴い平成25年度は使用禁止。リニューアル・オープンイベントは別掲）	0日	0人
倉田山公園野球場サブグラウンド （※改築工事に伴い平成25年8月から使用禁止）	80	1,857
市営庭球場	248	34,394
市民武道館	284	5,395
北浜スポーツグラウンド	238	4,195
宮川スポーツグラウンド(A・B)	235	6,600
宮川スポーツグラウンド(C～E)	243	23,820
宮川ゲートボール場	9	535
五十鈴公園野球広場	129	2,344
五十鈴公園球技広場	245	5,345
朝熊山麓公園ソフトボール場	100	4,388
伊勢フットボールヴィレッジ(A～D)	255	96,448
伊勢フットボールヴィレッジ(E)	14	678
二見体育館	221	6,457
二見グラウンド	131	7,073
二見グラウンドミーティングセンター	117	1,877

二見テニスコート	336日	9,347人
小俣総合体育館アリーナ	358	47,891
小俣総合体育館トレーニングルーム	356	9,733
小俣総合体育館柔道場	312	9,908
小俣総合体育館剣道場	299	9,655
大仏山公園スポーツセンターグラウンド	202	16,738
大仏山公園スポーツセンターキャンプ場	46	1,500
小俣児童体育館	304	14,142
御薊B&G海洋センター体育館	338	18,597
御薊B&G海洋センタープール	50	3,420

16 倉田山公園野球場

従来の倉田山公園野球場が、県内初の全面人工芝グラウンド、フルカラーLEDスコアボード等を備えた新球場として、3月10日にオープンした。3月中はリニューアル・オープンイベントとして、プロ野球オープン戦を始め、関係団体による各種大会等が行われた。なお、新施設については平成26年4月1日から一般利用を開始した。

(1) リニューアル・オープンイベント期間中の主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
26. 3. 10	①倉田山公園野球場「オープニングセレモニー」(主催：伊勢市) ・テープカット、沢村栄治像・西村幸生像移設式典等 ②プロ野球オープン戦(主催：読売新聞社・日本テレビ) ・読売巨人軍 vs 阪神タイガース (○巨人7-6阪神●)	①関係者 約350人 ②観客数 8,901人
26. 3. 18	プロ・アマ交流戦(主催：三重県野球連盟) ・中日ドラゴンズ(2軍) vs 本田技研鈴鹿 (○中日7-0本田●)	観客数 約1,900人
26. 3. 24	市民開放デー(主催：伊勢市) ①スピードガン・コンテスト ②グラウンドゴルフ ③フリスビー投げ、ボーテックス投げ ほか	参加者 196人

※上記のほか、伊勢市中学校体育連盟、伊勢市少年野球協議会、三重県軟式野球連盟伊勢支部、伊勢グラウンドゴルフ協会等が各種大会を開催。

17 市営体育施設整備

市営体育施設の利便性を高め、利用者に安全・快適に施設を利用してもらうために必要な整備を行うため、次の事業を実施した。

(1) 工事関係

施行場所	工 事 名	概 要	金 額	着 工	完 工
古 市 町 地 内	(注) 市営庭球場防球壁修繕工事	防球壁修繕工 394㎡	円 1,050,000	25. 6. 7	25. 7. 6
小俣町新村 地 内	(注) 大仏山スポーツセンター多目的グラウンド補修工事	グラウンド舗装工 19,415㎡ 附帯施設工 一式	22,241,100	25. 12. 20	26. 3. 14
計	2件	—	23,291,100	—	—

(注) 維持課施行

18 倉田山公園野球場改築関係

建築後40年が経過した倉田山公園野球場の改築を行い、利用者が安全・快適に施設を利用できるようにするため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託業務名	概 要	金 額	開 始	完 了
楠部町地内	(注) 倉田山公園野球場メインスタンド改築工事監理業務委託	メインスタンド(改築) 規 模 鉄筋コンクリート造 (PC) 3階建て 建築面積 1,924.85㎡ 延面積 3,738.62㎡ 内外野スタンド(改修) 規 模 鉄筋コンクリート造 建築面積 3,444.68㎡ 延面積 3,444.68㎡	円 9,430,050 (内、平成24年度からの繰越額 9,430,050)	25. 3. 22	26. 1. 22

(注) 建築住宅課へ設計・監督依頼、平成24年度から繰越

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	概 要	金 額	着 工	完 工
楠部町地内	(注1) 倉田山公園野球場メインスタンド改築工事(建築工事)	構 造 鉄筋コンクリート造 (PC) 3階建て 建築面積 1,924.85㎡ 延面積 3,738.62㎡ 所要室 観覧席・屋内練習場・ダ ッグアウト・放送室・更衣 室・シャワー室・事務室・ 会議室・トイレ等	円 452,004,000 (内、平成 24 年度からの繰 越額 280,004,000)	25. 3.22	26. 2.14
〃	(注1) 倉田山公園野球場メインスタンド改築工事(電気設備工事)	構 造 鉄筋コンクリート造 (PC) 3階建て 建築面積 1,924.85㎡ 延面積 3,738.62㎡ 工事種別 電灯設備・屋内幹線動 力設備・受変電設備・発 電設備・構内情報電話 配管設備・音響放送設 備・誘導支援設備・自動 火災報知設備・屋外幹 線設備・ナイター配線 改修設備	63,765,450 (内、平成 24 年度からの繰 越額 39,135,450)	25. 3.22	26. 2.14
〃	(注1) 倉田山公園野球場メインスタンド改築工事(機械設備工事)	構 造 鉄筋コンクリート造 (PC) 3階建て 建築面積 1,924.85㎡ 延面積 3,738.62㎡ 工事種別 【給排水衛生設備】 給水設備・排水設備・給 湯設備・衛生器具設備・ 消火栓設備・浄化槽設 備 【空調設備】 空調設備・換気設備	63,826,350 (内、平成 24 年度からの繰 越額 39,676,350)	25. 3.22	26. 2.14
〃	(注1) 倉田山公園野球場内 外野スタンド整備工 事	内外野スタンド整備 3,444.68㎡ 防球ネット設置 70m	116,417,700 (内、平成 24 年度からの繰 越額 116,417,700)	25. 6.14	26. 2.14

楠部町地内	(注2) 倉田山公園野球場グ ラウンド改修工事	グラウンド舗装（ロング パイル人工芝） A = 12,532㎡ 塁周り舗装 A = 322㎡ 側溝工 L = 417m 管渠工 L = 1,861m 集水柵工 N = 1基 給水管布設 L = 433m 散水施設工 N = 7基 衝撃吸収材工 N = 1式 附帯施設工 N = 1式 付帯工 N = 1式	円 224,025,900 (内、平成24 年度からの繰 越額 224,025,900)	25. 7.10	26. 2.21
〃	(注3) 伊勢市倉田山公園野 球場スコアボード整 備工事	スコアボード（LED方 式） 1式 サブスコアボード 1台 スピードガン 1式 その他システム運用に必 要な機器 1式	123,900,000 (内、平成24 年度からの繰 越額 123,900,000)	25. 8.13	26. 2.14
計	6件		1,043,939,400		

(注1) 建築住宅課施行、平成24年度から繰越

(注2) 基盤整備課施行、平成24年度から繰越

(注3) 平成24年度から繰越

文 化 振 興 課

○ 文化振興関係

1 文化振興事業

(1) 市民芸能祭の開催

文化芸術(舞台芸能)の振興を図るため、第57回伊勢市民芸能祭を次のとおり開催した。

なお、開催業務は、伊勢市文化協会へ委託している。

開催部門	開催年月日	開催場所	出演団体数	出演者数	観覧者数
器楽	25.10.6	生涯学習センター いせトピア	団体 8	人 99	人 85
合唱	25.10.6	生涯学習センター いせトピア	11	241	279
邦楽・舞台芸能	25.10.14	生涯学習センター いせトピア	16	172	168
吟詠剣詩舞	25.10.20	生涯学習センター いせトピア	8	178	164
洋舞1 バレエ・モダンダンス・フラダンス	25.11.10	観光文化会館	10	360	824
洋舞2 フォークダンス他	25.11.17	生涯学習センター いせトピア	9	314	370
日舞・民踊	25.11.23	観光文化会館	12	204	568
計	—	—	74	1,568	2,458

(2) 美術展覧会の開催

伊勢市及び近隣市町の文化芸術(美術分野)の振興を図るため、第60回伊勢市美術展覧会を観光文化会館で開催した。また、美術に対する理解を深めるため、会期中に三重県立美術館友の会との共催で美術セミナーを開催し、24人が参加した。なお、美術展覧会の開催業務は、伊勢市美術展覧会運営委員会へ委託している。

ア 部門 5部門 平面造形(絵画等)、立体造形(彫刻等)、工芸(陶芸等)、写真、書

イ 開催日 平成25年10月29日～11月4日(7日間) 午前9時～午後5時

※10月30日は午後7時まで、最終日の11月4日は、午後3時30分まで

ウ 出品点数 294点(平面造形80、立体造形15、工芸39、写真75、書85)

エ 表彰 市長賞、市議会議長賞、教育委員会賞、神宮司庁賞、岡田文化財団賞、努力賞、奨励賞を72人に贈呈した。また、来場者投票による「わたしの好きな作品」の各部門最高得票を得た5人に記念品を贈呈した。

オ 観覧者数 2,013人

カ 美術セミナー 演 題：「国際美術展にみる祝祭性／国際性／地域性」

講 師：原 舞子氏（県立美術館学芸員）

開催日：平成25年11月3日

場 所：観光文化会館3階特別室

2 文化財保護事業

(1) 指定無形民俗文化財等保存継承事業補助金

伊勢市内で伝承されている指定無形民俗文化財等の連綿とした保存継承を支援するため、保存継承団体が行う後継者育成事業、備品整備事業、記録作成事業、普及宣伝事業、保存維持事業に対し、円座町羯鼓踊保存会他20団体に補助金の交付を行った。

(2) 文化財の指定等

平成25年度は、市指定文化財に2件を指定し、国の登録有形文化財に6件が登録された。

	種 別	名 称	所有者	指定及び登録年月日
市	有形文化財 (考古資料)	蓮台寺瑞花双鳳文八稜鏡	勢田町農家 組合	25. 6. 17
市	有形文化財 (工芸品)	風宮十三仏石塔	個 人	25. 6. 17
国	登録有形文化財	中山寺本堂	中山寺	25. 11. 15
国	登録有形文化財	中山寺経蔵	中山寺	25. 11. 15
国	登録有形文化財	中山寺山門	中山寺	25. 11. 15
国	登録有形文化財	麻野館玄関棟	有限会社 麻野館	26. 3. 18
国	登録有形文化財	麻野館広間棟	有限会社 麻野館	26. 3. 18
国	登録有形文化財	麻野館土蔵	有限会社 麻野館	26. 3. 18

(3) 文化財保存整備事業

指定文化財等の適正な保存管理を図るため、下記事業に対して補助金を交付した。

市無形民俗文化財中小俣かんこ踊り修理事業

- ・名称 中小俣かんこ踊り
- ・種別 市指定無形民俗文化財
- ・所在地 伊勢市小俣町中小俣

- ・所有者（補助事業者） 中小俣自治区
 - ・実施期間 平成25年5月1日～平成25年6月12日
 - ・事業内容 曲げ物の胴太鼓の皮張り替えと、それに伴う皮を締める紐の取り替え。
 - ・事業費 313,000円（市補助156,000円、所有者157,000円）
- 市有形文化財玄忠寺六字名号板碑覆屋修理事業
- ・名称 六字名号板碑
 - ・種別 市有形文化財
 - ・所在地 伊勢市二俣1丁目10番4号
 - ・所有者（補助事業者） 宗教法人 玄忠寺
 - ・実施期間 平成25年6月8日～平成25年6月21日
 - ・事業内容 既設の覆屋の損傷が激しいため、新たな覆屋を作り直す。
 - ・事業費 288,750円（市補助144,000円、所有者144,750円）

(4) 造船資料保存調査

所管する旧市川造船所資料の価値を明らかにして適切な保存を図るため、継続的に調査を行っている。平成25年度は、紙資料の調査・整理のため、造船知識を有する調査員2人と調査補助員2人の4人体制で調査を行った。

- ・調査点数 約7,800点
- ・主な資料 明治時代以降の船舶設計図面や事務文書、写真など
- ・調査員 2人（有識者）平成25年4月1日～平成26年3月31日（文化財保護事業）
- ・調査補助員 2人 平成25年4月1日～平成26年1月31日（緊急雇用創出事業）

(5) 二見浦保存管理計画運営事業

平成18年7月28日に国名勝に指定された「二見浦」について、平成21年度に策定した名勝二見浦保存管理計画に基づき、適切な名勝の整備、活用及び運営を行うものである。平成25年度は、名勝指定地内における現状変更等の取扱いを調査審議するため、名勝二見浦保存管理計画運営委員会を3回開催した。

(6) 史跡旧豊宮崎文庫保存管理活用計画策定事業

大正12年3月7日に国史跡に指定された「旧豊宮崎文庫」について、適切な保存管理及び活用を行うため、その基準となる保存管理活用計画を策定するものである。平成25年度は、史跡旧豊宮崎文庫保存管理活用計画策定業務委託により、計画策定に向けて関係分野の専門家による史跡旧豊宮崎文庫保存管理活用計画策定委員会を3回開催し、計画案を作成した。

(7) 史跡旧豊宮崎文庫保存修理事業

「旧豊宮崎文庫」には、往時の文庫を偲ぶ建築物として門と練塀ねりべいが現存しているが、いずれも経年による破損がみられるため、平成23～25年にかけて保存修理を行ってきた。

平成25年度は保存修理工事報告書作成業務委託、門と練堀の左官工事等を実施した。

・実施期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日

・事業費 9,055,110円(国補助4,449,000円、県補助金627,000円、市3,979,110円)

委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
岡本3丁目地内	(注) 旧豊宮崎文庫 修理工事監理 業務委託	門と練堀の修理工事等に係る 工事監理業務 一式	円 290,000	24. 6.29	25.12. 3
〃	旧豊宮崎文庫 保存修理工事 報告書作成業 務委託	保存修理工事の記録と建造物 の調査内容をまとめて報告書 として作成	2,205,000	25. 9.16	26. 3.10
〃	旧豊宮崎文庫 発掘調査に伴 うトレンチ座 標設置業務委 託	発掘調査箇所を正確に記録す るための座標設置	80,850	26. 1.17	26. 1.17
計	3件	—	2,575,850	—	—

(注) 平成24年度・平成25年度継続費

工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
岡本3丁目地内	(注) 旧豊宮崎文庫 保存修理工事	門：漆喰塗仕上げ等 練堀：漆喰塗仕上げ等	円 5,968,950	24. 6.29	25.12. 3
〃	旧豊宮崎文庫 発掘調査掘削 工事	2か所の調査坑(平面8.9m× 2m、6m×2m)の掘削と埋め 戻し	302,400	25.12. 2	25.12.25
〃	郷土資料館跡 コンクリート 版撤去工事	発掘調査箇所にコンクリート 版があるため、撤去する	99,750	25.12.12	25.12.12
計	3件	—	6,371,100	—	—

(注) 平成24年度・平成25年度継続費

(8) 宮川堤保存管理指針策定事業

昭和12年6月30日に県名勝に指定された「宮川堤」について、国交省が予定している宮川堤改修計画の現状変更に対応するため、その判断基準となる保存管理指針を策定するものである。平成25年度は、計画策定に向けて関係分野の専門家等による名勝宮川堤保存管理指針策定委員会を3回開催した。

(9) 文化財案内板設置事業

市内の指定文化財に対し、文化財案内板等を設置することにより、その所在を明らかにし、来訪者への周知を図るためのものである。平成25年度は、県指定天然記念物の「松下社の大クス」、市指定有形文化財の「六字名号板碑（玄忠寺）」、「左衛門太郎六字名号碑」、「極楽橋」の4件の文化財に対し、案内板を設置した。

3 郷土資料収蔵施設管理運営事業

郷土資料館は、建物の耐震強度不足と老朽化のため平成22年度末に閉館し、平成23年度に解体した。このことに伴い、郷土資料収蔵施設として松下倉庫と沼木倉庫を活用。より良い資料保存環境づくりのために、空調機器と収納棚の増設を行った。

工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町松下地内	松下倉庫電気設備改修工事	空調設備増設に伴い電気の使用量が増加するため、電気設備の改修する	円 189,000	25. 6. 17	25. 6. 27
〃	松下倉庫空調設備設置工事	歴史資料の保存環境を整えるため、空調設備を設置する	315,000	25. 8. 20	25. 9. 18
〃	松下倉庫1階窓目隠し設置工事	防犯のため1階の窓の一部を鉄板で遮蔽する	198,450	26. 2. 7	26. 3. 7
計	3件	—	702,450	—	—

4 郷土資料室管理運営事業

現在、教育委員会が保管している資料の一部は小俣総合支所1階に設けた「郷土資料コーナー」で展示を行っている。平成25年度は2回の企画展を開催した。

郷土資料コーナー企画展

企画展名	開催期間
第5回企画展「商業チラシでみる伊勢のすがた2」	平成25年 3月 1日～ 5月31日
第6回企画展「古市～参宮街道の歓楽街～」	平成25年 7月16日～

5 古市資料館管理運営事業

古市参宮街道ゆかりの資料（妓楼・古市歌舞伎・岩城万金丹・画僧月僊関係等）を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、特別展を開催している。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。また、平成21年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【古市参宮街道資料館指定管理者】

- ・管理者名 伊勢古市参宮街道資料館運営委員会 委員長 世古富保
- ・指定期間 平成21年4月1日～平成26年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

名 称	期 間	入館者数
前期特別展「郷土の画人展」	平成25年 5月17日～ 6月30日	人 1,068
企画展「産業チラシ」	平成25年 7月25日～10月15日	1,251
企画展「お白石持行事」	平成25年11月 1日～11月30日	662
企画展「修道小学校作品展」	平成25年12月20日～平成26年 1月 8日	356
後期特別展「間宮忠夫コレクション展」	平成26年 1月29日～ 3月21日	1,062

(2) 平成25年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 25	日 27	日 26	日 26	日 27	日 25	日 27	日 26	日 24	日 24	日 23	日 25	日 305
入館 者数	人 354	人 777	人 615	人 483	人 345	人 329	人 638	人 662	人 640	人 893	人 572	人 477	人 6,785

(3) 平成25年度 2階研修室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回 数	回 57	回 53	回 60	回 55	回 41	回 47	回 56	回 58	回 50
利用 者数	人 603	人 552	人 572	人 567	人 389	人 440	人 612	人 589	人 542
月別 区分	1	2	3	計					
回 数	回 48	回 49	回 55	回 629					
利用 者数	人 509	人 392	人 530	人 6,297					

6 伊勢河崎商人館管理運営事業

河崎の歴史的及び文化的所産を保存するとともに、伊勢の新しい交流拠点として、また、市民主体によるまちづくりの活動拠点とすることを目的に、平成14年8月25日に開館した。

なお、施設建造物のうち12件は、平成13年に国の登録有形文化財に登録されている。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。また、平成21年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【伊勢河崎商人館指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆 理事長 高橋 徹
- ・指定期間 平成21年4月1日～平成26年3月31日（5年間）

(1) 平成25年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開館 日数	日 25	日 28	日 26	日 25	日 26	日 26	日 26	日 26	日 25
入館 者数	人 777	人 1,057	人 791	人 653	人 902	人 1,137	人 973	人 1,340	人 855
月別 区分	1	2	3	計					
開館 日数	日 27	日 24	日 27	日 311					
入館 者数	人 950	人 882	人 1,239	人 11,556					

(2) 平成25年度 貸室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 4	回 5	回 5	回 3	回 2	回 2	回 7	回 4	回 4
利用 者数	人 128	人 60	人 220	人 65	人 96	人 10	人 186	人 50	人 73
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 5	回 2	回 22	回 65					
利用 者数	人 86	人 45	人 389	人 1,408					

7 尾崎罌堂記念館管理運営事業

我が国憲政史上に不滅の功績を残し、世界平和に尽力した尾崎罌堂の遺品等を収集、保存、展示し、世界平和の精神を顕彰するとともに、教育、学術及び地域文化の振興と発展に寄与するため、展示室の運営ならびに会議室の一般開放を行った。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、特別展を開催している。

平成22年4月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【尾崎罌堂記念館指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人罌堂香風 理事長代理 土井孝子
- ・指定期間 平成22年4月1日～平成27年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

名 称	期 間	入館者数
前期 「尾崎行雄の選挙」	平成25年10月19日～11月17日	人 292
後期 「尾崎行雄を支えた人々」	平成26年 2月15日～ 3月15日	130

(2) 平成25年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 25	日 27	日 26	日 26	日 27	日 25	日 27	日 26	日 24	日 24	日 24	日 26	日 307
入館 者数	人 492	人 366	人 179	人 155	人 163	人 155	人 199	人 271	人 105	人 271	人 148	人 82	人 2,586

(3) 平成25年度 2階会議室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 52	回 50	回 60	回 55	回 42	回 46	回 53	回 43	回 44
利用 者数	人 1,657	人 806	人 986	人 1,243	人 574	人 749	人 871	人 624	人 945
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 44	回 54	回 46	回 589					
利用 者数	人 651	人 1,077	人 576	人 10,759					

(4) 工事関係

会館の安全な運営のため、エレベーターの改修工事を施工した。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
川端町 地内	(注) 尾崎罌堂記念館エレ ベーター防災対策改 修工事	エレベーター改修 一式	円 4,777,500	25.10.28	25.12.26

(注) 建築住宅課施行

8 山田奉行所記念館管理運営事業

江戸幕府が主要都市に設置した遠国奉行を今に伝える数少ない資料館として、山田奉行所に関する歴史的資料の収集、保存、展示を行っている。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、特別展を開催している。

なお、山田奉行所記念館友の会に施設の管理業務と特別展の実施業務を委託している。

(1) 特別展の実施

名 称	期 間	入館者数
夏季特別展「ご遷宮と山田奉行」	平成25年 8月28日～10月31日	人 756
冬季特別展「伊勢湾・遠州灘を渡った人たち－船参宮を中心に－」	平成26年 2月15日～ 3月31日	739

(2) 平成25年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 25	日 27	日 26	日 27	日 28	日 26	日 26	日 26	日 24	日 25	日 25	日 28	日 313
入館 者数	人 330	人 381	人 225	人 220	人 427	人 328	人 376	人 483	人 243	人 192	人 383	人 547	人 4,135

(3) 平成25年度 貸室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回 数	回 1	回 1	回 1	回 1	回 1	回 1	回 2	回 1	回 1
利用 者数	人 10	人 10	人 9	人 10	人 10	人 10	人 30	人 10	人 10
月別 区分	1	2	3	計					
回 数	回 1	回 1	回 1	回 13					
利用 者数	人 10	人 10	人 10	人 139					

9 全市博物館構想事業

伊勢らしい文化的なまちづくりを進めるため、伊勢市全体を大きな博物館としてとらえ、全域に広がる博物館や自然・文化資産などを相互に連携させて有効活用を図る「伊勢市全市博物館構想」を進めている。

(1) 伊勢まるごと博物館ネットワーク会議

全市博物館構想の推進母体で、市内博物館関係者等で構成される「伊勢まるごと博物館ネットワーク会議」を毎月開催し、構想の具現化に向けて検討を行った。

(2) 事業実施

ア マップの作成

・市内博物館や点在する文化資産等を紹介する「伊勢まるごと博物館」のマップを作成し、各博物館や観光案内所等で配布した。

イ わたしたちの伊勢市フィールド講座の開催

・小学生の郷土学習に携わる小学校教員を対象に、社会科副読本に登場する偉人や史跡を現地に赴いて学ぶ「わたしたちの伊勢市フィールド講座」を開催した。

(ア) 開催日 平成25年8月27日(火)

(イ) 講 師 山田奉行所記念館友の会 運営委員長 辻村修一氏

(ウ) 場 所 旧度会橋跡など、宮川右岸

ウ 文化財の日常管理講習会の開催

・文化財保護に関する知識と技能等を習得するための講習会を開催した。

(ア) 開催日 平成26年 2月20日 (木)

(イ) 講師 三重県立博物館 学芸員 間瀬 創氏

(ウ) 場所 伊勢市観光文化会館 4階会議室

エ 広報いせへの掲載

・広報いせに「伊勢まるごと博物館だより」と題した連載を行い、博物館の活動等に関する情報の提供を行った。

10 観光文化会館施設管理運営事業

(1) 会館管理

民間能力を活用し施設の効果的、効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。また、平成21年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【伊勢市観光文化会館指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人まなびの広場 理事長 岡島久美子
- ・指定期間 平成21年4月1日～平成26年3月31日（5年間）

(2) 会館の利用状況（平成25年度）

（単位：回）

区分	学校	コンサート		演劇・映画	舞踊・バレエ	大会・総会	講演会・研修会	短歌・俳句等	茶会	学習塾	展示会・説明会	会議・その他	計	
		クラシック	ポピュラー・歌謡											
大ホール	大ホール全体	69	61	22	36	52	61	13	0	0	0	14	328	
	リハーサル室等	2	11	2	1	20	0	1	0	0	0	8	45	
大会議室	全室	23	2	0	0	0	38	5	0	3	8	133	64	276
	1	4	0	0	0	0	0	5	5	0	10	184	76	284
	2	6	0	0	0	0	0	3	0	0	13	46	49	117
	3	2	0	0	0	0	1	6	0	0	8	50	93	160
	4	4	0	0	0	0	1	12	0	0	4	46	132	199
小会議室	1	18	2	0	0	0	30	28	3	0	20	204	183	488
	2	20	2	0	0	0	30	5	3	0	12	160	175	407
	3	6	0	0	0	0	33	7	45	0	7	84	190	372
展示室		41	2	0	0	15	26	1	0	0	7	251	39	382
和室		14	2	0	2	1	22	44	3	0	0	17	101	206
特別室		8	2	0	0	2	30	2	4	0	0	21	108	177
計		217	84	24	39	90	272	132	63	3	89	1,196	1,232	3,441

(3) 指定管理者主催事業

開催年月日	行 事 名	出 演 者 名 (敬称略)	入場者数
25. 4. 28	野村万作・野村万歳「狂言の世界」	野村万作・野村万歳	人 1,293
25. 6. 2	第3回伊勢市長杯カラオケ大会 2013	一般市民	750
25. 7. 7	KIRIN presents ベスト オブ レ・フレール in 伊勢	レ・フレール	722
25. 7. 26	夏休み子どもイベント「音楽の都 ウィーンからこんにちは」	三谷結子、中瀬あや	100
25. 8. 7	夏休み子どもイベント「生ピアノで楽しくラジオ体操&音楽で世界一周旅行」	中瀬あや	80
25. 8. 18	Pablo音楽祭 夏期公開レッスン&コンサート	村上 準一郎、坂井 俊博 松下 彩野、橋本 光博	レッスン 102 コンサート 160
25. 9. 14	米村でんじろうサイエンスショー (2回公演)	米村でんじろう	1,090
25. 10. 30	ワンコインコンサート 和太鼓×マリンバ GANNA	和太鼓×マリンバGONNA	303
25. 11. 15	ワンコインコンサート ドン・アルマス ギターコンサート	ドン・アルマス	300
25. 12. 8	室内楽の夕べ 2013 第5回Pablo音楽祭 演奏会	岡本知子、橋本光博 金丸晃子、細川順三	247
26. 1. 13	綾戸智恵コンサート	綾戸智恵	1,113
26. 3. 18	宝塚歌劇団雪組公演 (2回公演)	宝塚歌劇雪組	2,543

(4) 管理運営委員会

文化団体や商工団体等の代表者と市職員で構成された管理運営委員会（委員数10名）を開催し、会館の指定管理者業務の報告など、施設の管理運営全般について審議した。

ア 委員会の開催

	開催日	内 容
第1回管理運営委員会	平成25年 7月22日	平成24年度事業報告について
第2回管理運営委員会	平成25年11月29日	平成25年度上半期の業務報告について

イ 運営委員会の委員

氏 名		所 属	氏 名		所 属
委員長	小山喜雄	伊勢管弦楽団	委 員	安田 孝	安田博子バレエ研究所
副委員長	山本 晃	公募委員	委 員	岩崎良文	伊勢商工会議所
委 員	大形 弘	公募委員	委 員	中村 勉	伊勢志摩労働者福祉協議会
委 員	築山明子	公募委員	委 員	森井 啓	伊勢市 情報戦略局長
委 員	伊藤由美子	劇団伊勢	委 員	玉置行弘	伊勢市 教育部長

(5)伊勢市観光文化会館（同駐車場含む）指定管理者更新に係る選定委員会の設置と委員会の開催
 伊勢市観光文化会館及び伊勢市観光文化会館駐車場指定管理者選定委員会を設置した。
 また、選定委員会を次のとおり開催し、指定管理候補者の選定等を行った。

ア 選定委員会の開催

	開催日	協議内容など
第1回選定委員会	平成25年8月2日	・募集要項、仕様書について ・今後の審査予定について
第2回選定委員会	平成25年9月24日	・申請団体から提出された申請書類の書類審査
第3回選定委員会	平成25年9月26日	・申請団体によるプレゼンテーション等の審査

イ 選定委員会の委員

氏名	所属・役職	分野
委員長 岩崎祐子	四日市大学 教授	学識経験者
副委員長 梶 吉宏	三重県文化会館 館長	公立文化会館
委員 村田幹生	東海税理士会 伊勢支部	税理士
委員 山本麻里	伊勢文化協会 事務局長	文化活動団体
委員 岩崎良文	伊勢商工会議所 常務理事	観光文化会館管理運営委員

ウ 申請団体数：2団体

エ 指定期間：平成26年4月1日から平成31年3月31日（5年間）

オ 選定の経過

項目	期間など
募集要項、仕様書等配布	平成25年8月15日から平成25年8月27日の間
施設説明会実施	平成25年8月28日
質問書受付	平成25年8月21日から平成25年8月30日まで
質問書回答	平成25年9月3日
申請書等受付	平成25年9月4日から平成25年9月18日の間
第一次審査（書類審査）	平成25年9月24日
第二次審査（公開プレゼンテーション）	平成25年9月26日
申請団体へ結果通知送付	平成25年10月3日
教育委員会での選定結果報告	平成25年10月21日
議会議決	平成25年12月
指定管理者指定通知送付	平成26年1月
指定管理者指定告示	平成26年1月

(6) 備品購入

経年劣化等より傷みが激しくなったため、4階大会議室の折りたたみ机の一部を新調した。

	購入年月日	規 格	金 額
折りたたみ机 10脚	26. 3. 29	折りたたみ式机	円 107,415

(7) 工事関係

会館の安全な運営のため、耐用年数を迎える諸設備の改修工事を施工した。

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
岩淵1丁目 地内ほか	(注1)(注2) 東庁舎ほかエレ ベーター防災対 策改修工事	障がい者用エレベーター 改修 一式	円 14,700,000	25. 9. 13	26. 3. 14
〃	舞台音響設備改 修工事	音響調整卓改修 出力監視装置改修 スピーカー改修 ほか	41,403,600	25. 11. 1	26. 2. 28
〃	中央監視装置・ 制御機器更新工 事	大ホール空調機器等の 更新工事	23,940,000	25. 11. 22	26. 2. 28
〃	冷温水発生機電 装部品取替工事	運転盤、圧力スイッチ等 の取替工事	2,829,750	26. 1. 24	26. 2. 28
計	4件	—	82,873,350	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 管財契約課へ執行委任。観光文化会館分。

教 育 研 究 所

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が連携しながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 学びのグレードアップ総合推進事業（教育研究所版）

研究協力校	研究課題
厚生小学校	小学校外国語活動に関する研究
厚生中学校 倉田山中学校	子どもの自立支援に関する研究
二見小学校	小学校社会科教育に関する研究

2 不登校対策ハーモニーハート総合推進事業

研究協力校	研究課題
厚生中学校	仲間づくりを中心とした教育活動の推進
豊浜中学校区 北浜中学校区	中1ギャップの解消を目指した小中連携のあり方

3 資料作成研究

(1) 研究協力：歴史資料作成委員会

研究目的：歴史教材『ふるさと伊勢』の編集

(2) 研究協力：社会科副読本資料作成委員会

研究目的：社会科副読本『わたしたちの伊勢市』の編集

4 情報教育研究

研究協力：情報教育研究会

研究目的：コンピュータの学習利用に関する総合的な研究

(ICT研修講座、校内研修用マニュアルの作成、パソコン・タブレット端末等ICT機器の授業活用法研究)

○ 研修関係

1 平成25年度 伊勢市教育研究所主催研修講座結果について

(満足度は、満足・おおむね満足の合計)

【教育講演会】

開催日	演題等	講師・助言者等	受講者数 (満足度)
6月14日	保護者の知らないネット・インターネットの危険性と大人の役割	三重県ネット啓発リーダー	51名 (93%)
8月9日	講演「発達障害のある子どもたちの理解と支援のあり方」	小野 次朗 氏 (和歌山大学教授)	275名 【内保護者55名】 (99%)

【教職員研修講座】

開催日	演題等	講師・助言者等	受講者数 (満足度)
6月3日	師範授業『Hi, friends!2』を使って」 講演『Hi, friends!』活用のあり方」	直山木綿子 氏 (文部科学省 教科調査官)	70名 (100%)
6月12日	模擬授業「辞書引き学習」(小学1年生) 授業後懇談会	深谷 圭助 氏 (中部大学准教授)	40名 (100%)
7月25日	子どもへの寄り添い方と自己表現の支援 について学ぶ 「子どものこころ」	大竹 直子 氏 (千葉大学講師)	100名 (99%)
7月26日	授業づくりのヒント:理科 「おもしろ理科実験」(SSH事業との連携)	県立伊勢高等学校 教諭複数名	34名 (100%)
7月29日	授業づくり:社会科 「地図で教える工業生産」(師範授業) 「言語力が伸びる社会科の授業づくり」	寺本 潔 氏 (玉川大学教授)	67名 (97%)
7月30日	学級・学校づくり 「東京ディズニーリゾート サービスの 基本理念～ディズニーから学ぶ学級・学校 づくり～」	本間 良成 氏 (オリエンタルランド 営業二部営業二課長)	222名 (99%)
7月31日	授業づくり:国語科 「詩の授業」(二瓶先生師範授業) 「確かな言葉の力を育む詩の授業」	二瓶 弘行 氏 (筑波大学 附属小学校教諭)	184名 (100%)
8月6日	授業づくり:理科 「水の3つの姿」(師範授業) 「他教科と連携する理科授業」	佐々木昭弘 氏 (筑波大学 附属小学校教諭)	71名 (100%)
8月8日	授業づくり:算数科・数学科 「おもしろい問題」(師範授業) 『考える楽しさを味わう』算数・数学の 授業づくり」	細水 保宏 氏 (筑波大学 附属小学校副校長)	159名 (100%)
8月8日	授業づくり:音楽科 「合唱力～歌の力」	渡瀬 昌治 氏 (全日本合唱教育 全国理事)	87名 (97%)

8月19日	ICTスキルアップⅠ ICTスキルアップⅡ	情報教育研究会	57名 (100%)
8月20日 8月22日	ICT環境整備	東浦 道範 (情報教育研究会) (宮川中学校教頭)	28名 (100%)
8月20日	コツが分かれば子どもは夢中! 「おもしろ描画指導」	竹井 史 氏 (愛知教育大学教授)	68名 (100%)
8月21日	子どものつながる力を引き出す 学級づくり	赤坂 真二 氏 (上越教育大学准教授)	107名 (100%)
8月22日	発達障害の子どもを包むクラスづくり	松久 眞実 氏 (プール学院大学講師)	133名 (100%)
8月23日	ICTスキルアップⅢ	情報教育研究会	19名 (100%)
12月3日	「わたしたちの暮らしと政治」 【学びのグレードアップ総合推進事業・ 県との連携講座】	授業者: 深川昭久 (二見小学校教諭) 助言者: 松村 勝順 氏 (皇學館大学非常勤講師)	80名 (100%)
12月26日	伊勢市の子どもたちの「学力向上を考 える研修会」 【教育研究所と学校教育課の連携】	竹内 誠 氏 (三重県教育委員会学 力向上アドバイザー) 伴 充 氏 (小中学校教育課 指導主事)	42名 (-)
2月6日	不登校の子どもへの支援のあり方を考 える 【学びのグレードアップ総合推進事業・不 登校対策ハーモニーハート総合推進事業 に係る研究報告】	山田 水奈子 (教育研究所研修員) 濱口 美知子 (教育研究所研修員) 福所 周児 (厚生中学校教諭)	28名 (100%)
2月20日	小中連携のあり方を考える 【不登校対策ハーモニーハート総合推進 事業・いじめを許さない絆プロジェクト事 業(県)に係る研究報告】	藤原 厚 (豊浜中学校校長) 中村 幸博 (東大淀小学校校長) 丹羽 知子 (教育研究所研修員) 南 和美 (御菌中学校教諭)	32名 (100%)

【乳幼児教育専門講座】

開催日	演題等	講師	受講者数 (満足度)
6月30日	講演「造形遊び」	今川 公平 氏 (木の実学園園長)	73名 (100%)

○ 子どもリレーションシップ総合推進事業

- 1 「いじめ」の早期発見・未然防止のため「子どもたちのよりよい人間関係づくり」に関する研究を行った。
- 2 全ての小中学校に非常勤講師を派遣して研究体制の強化を図った。
- 3 全ての小中学校において、児童生徒の状況をつかみながら、それに応じた指導を行うために、年に2回、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート（hyper-QU）を実施した。診断結果を活用し、学級集団の状況や個人の対人関係力の把握を行い、指導に活かすことができた。

○ 不登校対策ハーモニーハート総合推進事業

1 伊勢市教育支援センター「NEST」活動状況

教育支援センター「NEST」では、不登校児童生徒の社会的自立を目指した早期学校復帰に向けて、NEST伊勢教室（月・水・木）とNEST沼木教室（火・金）を活動拠点に、相談・支援・指導を行った。NEST沼木教室では、自然豊かな環境を生かし、スポーツや工作、栽培活動など様々な活動を行った。

また、学校復帰のきっかけ作りを目的に、教育支援センターの通級生だけでなく、学校にも教育支援センターにも来ることができない児童生徒も対象に、みかん狩りや調理実習などの体験活動を行った。

土・日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センター指導員及び研修員の5名により教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

平成25年度教育支援センター「NEST」相談件数（延べ件数）

電話	来所	学校訪問	計
1,147	200	163	1,510

2 教職員が考える会

不登校の理解と対応のための教職員資料集『ハーモニーハート』を使った研修や、不登校また不登校傾向に至った要因や背景の分析、今後の具体的な支援の方法等について、心療内科医、臨床心理士等に専門的な指導・助言を受けた。

3 不登校・登校しぶりをともに語り考える会（ホッとLine「NEST」）

教職員や民生委員等の児童生徒と直接関わる立場の者や保護者が、不登校・登校しぶりについて、心療内科医、臨床心理士等の専門的な指導・助言を受けるとともに、保護者同士が互いの思いを語る機会を提供した。

4 メンタルフレンド

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターでの宿泊体験やふれあい広場（スポーツ体験）等、日々の支援を行った。また、メンタルフレンドのための研修

会を開催し、相談者としてより効果的・実践的な活動ができるように努めた。年齢が近いため、子ども達にとって関わりやすく、自立に向けた人間関係構築の一助となった。

5 ふれあい広場（スポーツ体験）

毎月第2水曜日にサンライフ伊勢で、教育支援センター「NEST」通級児童生徒や不登校気味、引きこもりがちな児童生徒を対象に、卓球やバドミントン、ソフトバレーボールなどのスポーツ体験を行った。

6 不登校の理解と対応のための保護者用資料集「ハーモニーハート」

不登校はどの子どもにも起こりうるということを前提に、子どもとの接し方や学校との連携等の内容を具体的に記載した『不登校の理解と対応のための保護者用資料集「ハーモニーハート」』を作成した。

○ スクールサポート事業

1 教育相談 相談件数…125件

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時まで、電話又は面談による教育相談を実施し、教育相談員（コンサルタント）4名が教育相談に応じた。

教育相談内容別件数

不登校	進路	学習	いじめ	友人関係	非行	クラブ	性	特別支援	心神身症・	し子育て・	生活一般	その他	計
5	2	9	2	9	0	1	0	4	8	18	2	65	125

2 学校訪問 訪問件数…146件

4月～5月に、教育相談員（コンサルタント）が全小中学校を訪問し、各学校の状況を把握した。また、実態に応じて学校を巡回し、相談に応じた。さらに、学校からの要請に応じて相談・指導・助言を行った。学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校におけるいじめ等の問題への早期発見・早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

教育コンサルタント活動件数

学校訪問	巡回相談	要 請 訪 問					計
		学校・学級経営相談	特別支援・学級支援	助言・研修会講師	相談・カウンセリング	その他（こども課等）	
50	33	37	4	0	3	19	146

3 緊急支援員の派遣

各学校の様子及び要請に応じて、1か月を原則として緊急支援員を配置した。状況に応じた緊急的な措置を行うことにより、様々な問題への早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

緊急支援員派遣延べ日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	0	46	60	41	1	56	65	76	71	76	80	57	629

4 カウンセリング 相談件数…624件

臨床心理士によるカウンセリングを、月～金曜日・午前9時～午後5時に開設した。悩みを持つ保護者やその家族からの相談が多く、中には本人からのものもあった。専門的かつ継続した指導が可能で、親の不安の解消だけでなく、教育支援センターへの通級や社会的自立に向けた学校復帰を可能とした。

5 パンフレット及び相談カードの配布（4月）

パンフレットと相談カードを市内小中学校の全児童・生徒、教職員等（相談カードは中学1年生のみ）に配付し、いつでも相談できる体制が整っていることを知らせた。

○ 情報提供

1 情報提供及び教育資料の整備

市内小中学校の研究紀要データや、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備、充実するとともに、その活用を図った。

2 研究物の発刊及び広報活動

- (1) 「伊勢市教育研究所要覧」
- (2) 「しょほう」第14号（1月発行）・第15号（3月発行）
- (3) 「たより」1～25号
- (4) 「研究紀要」48号（年1回発行）